

PlatonicAngels 洗脳プロジェクト—VS 早乙女ユキ—

(注意)

この台本はあくまでご視聴の際の参考用です。

この参考台本は作品内で、どのようなセリフだったのかを確認することを目的として同梱しております。 上記目的以外の使用、許可のない使用、無断転載や盗作、抜粋して別の作品に引用利用する 等の行為は絶対に行わないでください。

(レビュー投稿や感想を書くまとめサイトに引用利用することは問題ございません。)

また、この台本は参考用ですので実際の音声とは異なる部分が多々ございます。

アドリブも多くありますので、セリフのない部分は全てアドリブになります。

この部分は台本に記載されておられませんのでご了承下さい。

エンジニアの方、声優への指示等、セリフ以外の指示書きは省いております。

この注意内容をご理解、ご了承の上、参考程度にご覧ください。

何卒宜しくお願い致します。

SweetNightmare MOMOKA。

0-1、(初めての人向け) 推しグループマネージャーからの依頼

* シリーズ他作品を聞いた人はとばして聞いてください。

マ：初めまして。私『EA プロダクション』の妖美ナナオ（えんびななお）と申します。

急にお呼び出ししてしまって申し訳ありません。

本日は弊プロダクション所属『DarksideMoon』単独ライブにお越し下さり

誠にありがとうございました。

彼女達のライブはいかがでしたか？楽しんで頂けました？

…ふふふ。聞くまでもありませんでしたね。貴方は会場の中で誰よりも興奮していて…

熱い声援を彼女らに送って下さってありがとうございましたから。

ファンクラブ会員番号も1桁台、毎月一番高いプランで応援して頂き、

熱心にライブにも通って下さっていて…

そんな貴方の応援を私共は、大変嬉しく思っております。

…あら、そんな緊張なさらないで下さい。本日ライブ後に貴方をここにお招きしたのは別に悪いお話をしようということではないのです。

寧ろ、貴方にとってはとても…嬉しい内容だと思っております。

そう…とても素敵なお話をしようと思ひまして僭越ながら貴方をお呼び致しました。

少し、お尋ねしたいことがあるのですが…宜しいでしょうか。

貴方は最近、今までより性欲が強くなったと…

女性を見てムラムラすることが増えたと感じることはありませんか？

…ふふふ、驚きますよね。急にこんなプライベートな質問をすみません。

最近、話題になっているでしょう？性欲が異常に強くなったという人が増えた…と。

また、その影響で所かまわず SEX をする人が増えて、

路上セックスや公の場での SEX が社会現象になっている…と。

それもこの半年程で大分落ち着きましたが…

このような社会の変化の中、『DarksideMoon』の1番のファンである貴方は…

そういった性的なことに対する欲求がどのように変化しているのか…気になりまして。

…戸惑っているようですね。ふふ、そうですね。急にこんな突飛な質問をされたら

そうなりますよね。性欲が増した…と答えてはいけないのではないかと、

そう思ってしまうですね。ふふ…わかります。

ではこの現象について、私の考えを申し上げます。

私はこの現象をととても素晴らしい現象だと考えております。

何故なら、現代社会では少子化が大変大きな問題となっております。

このままいけば、人類は減少の一途をたどり、いずれ滅亡する…

つまり、SEX を行うことは少子化を解決することにつながり、

ひいては人類滅亡の危機を救うことになるのです。

男女が SEX をすればするほど、その問題は解決に導かれる…

…貴方もそうは思いませんか？

そうでしょう？ふふ。貴方は頭が良いようですね。助かります。

男性は強い性欲をもっている方が素晴らしいのです！

女性を孕ませる気概をもつ男性…それはつまり、世界の救世主なのです！

人はもっと交わり、もっと重なり、もっと気持ちよく感じ…SEX に興じる…

人間はそうあるべきだと、そうは思いませんか？

ふふふ。やはり貴方は私の見込み通りの男性ですね。素晴らしいです。

共感して頂けて大変嬉しく思います。

さて…それでは最初の質問に戻りますが…

貴方は最近、今までより性欲が強くなったと…

女性を見てムラムラすることが増えたと感じることはありませんか？

…なるほど。ここ 1 年程は以前よりもずっと性欲が強くなったと…。ふふふ。

では日常的に SEX を行っているのですか？

ふんふん、SEX をする相手がいないと…。ではオナニーを？

なるほど…今までは週に 2・3 回だったオナニーを、最近は毎日…しかも

1 日 2～3 回行うようになったのですね。わかりました。

街を歩いている時に、目の前にいる女性と SEX したいと思ったことはありますか？

…ふんふん。では、その女性をその場で犯してしまいたいと思ったことは？

…正直に答えて下さってありがとうございます♪

素晴らしいですね。性欲に溢れていて…立派ではありませんか。

素質あり、ですね。

…何の素質か…ですか？

それは、先ほども申し上げたように…

この世界の救世主になる素質、です♪

先程も申し上げましたが、この世界は今、少子化という現象に悩まされているのです。

だからこの世界の人間はもっともっと…性行為を行うべきなのですよ。

さらにそれだけではありません。

貴方…先ほど SEX を行う相手がいない、と仰っていましたよね。

これはどうしてでしょうか？

貴方のように性欲に溢れた素晴らしい男性を求める女性がいらないというのは、

実に不可解です。

だってそうでしょう？子孫繁栄は人類存続において不可欠な願いのはずです。

ならば、より性欲の強い男性に惹かれ、女性が集まるのは必然のはず。

貴方はもっと、女性に求められて然るべきなのです。

なのに、貴方は一人寂しく自分を慰めるしかない…溢れるほどの性欲をお持ちなのに。

…それが何故だかわかりますか？

貴方に魅力がないから？…いいえ、そんなことはありません。

性欲の強い男性に魅力がないなんてありえません。

では何故貴方のことを女性が求めないのか…

本来ならもっともっと求められ、ハーレムをつくり、沢山の女性と交われるはずなのに…

何故貴方のような素晴らしい、性欲溢れる男性が欲求不満でいるのか…

その答えは

貴方が女性に求められる、その機会を奪う者がいるからです。

そう、貴方が女性と SEX できないのは、その邪魔者のせいなのです。
貴方だけではありません。実は…この世界の沢山の方がこの被害にあっています。

『PlatonicAngels』このアイドルグループをご存じでしょうか。
…そうですね。もちろんご存じですね。
半年前に結成された、現在人気急上昇中の新星アイドルグループ。
楽曲の売り上げも、1 年前にスタートした『DarksideMoon』に並ぶ勢いです。
今やどこにいても彼女たちの曲が流れ、誰もがその曲を知っているでしょう。
貴方は…彼女達も応援していらっしゃるのでしょうか？

…ふふ、ですね。
貴方が『DarksideMoon』一筋である事は、存じております♪
会員番号 1 桁台の方でも、最近『PlatonicAngels』に熱を注いでいる会員の方も
いらっちゃって、大変寂しく思っております。そのような中、
貴方のように一途に『DarksideMoon』を応援して下さる方がいて下さって、
本当に嬉しいです。

さて…彼女達『PlatonicAngels』のお話をどうして今出したのか…ですが…
それは…彼女達こそが、**貴方のような素晴らしい性欲をお持ちの魅力的な男性と
女性が SEX する機会を奪っている…その邪魔者だからです。**

ふふふ。何が何だかわからない、というお顔ですね。
それでは、詳しくお話をしましょう。

まず、男女が性行為を行うには沢山のハードルがありますよね？
まずは意中の相手と両想いにならないといけないというハードル、
そして、体に触れるまで心の距離を縮めなければならないというハードル
そして、SEX に誘うということ自体のハードル。
大きく分けてもこれだけのハードルがあります。
なので、自分に自信がない男性や、コンプレックスのある男性は
折角素晴らしい魅力を持っても、これらのハードルを越えることができないのです。
好きな人がいても、自信がないから声かけられない…
街で歩く素敵な女性がいて、その人と関係を持ちたくても、
振られるのが怖くて声をかけられない…。そんな経験、ございませんか？

そうでしょう。

そして、これは多くの男性に当てはまることだと思います。

要は、所謂本能である『関係を持ちたい』『SEX したい』という衝動を
貴方自身の脳が**理性**が、今までの経験や悪いイメージを持ち出してきて拒否するんです。
だから声をかけない。結果、関係を持つタイミングを逃してしまうんです。

では、その悪いイメージを持ち出す**理性**を、
一時的に抑えることができればどうでしょうか。

例に挙げたようなハードルはなくなり、本能のままに行動できるようになるのです。
人間というものは愚かで、『理性に従う』ことこそが正義だと思っております。
だから SEX の機会が減り少子化につながる。少子化は人類滅亡へのカウントダウンです。
さらに、理性で性欲を抑えつけることにより欲求不満な人間が増え、犯罪が起こるのです。
理性を持つことは社会を生きる上では必要なことでしょう。
ですが、人類存続のためには、それが邪魔になることだってあるのです。
SEX のためには、人類存続のためにはまさにそう…理性が邪魔になります。

さて、ここからが本題です。

私達『EA プロダクション』は『Ext Aid』という組織が運営しております。

『Ext Aid』は人類滅亡の危機を救うため、人間の性欲を高め、
性における理性だけをキャンセルする…

そのような研究を行っております。

人間の『理性』を故意に外すことができれば…SEX したいと思ったら交わる。

ペニスがムズムズすればすぐに交尾を行う。それが可能となります。

ああ、女性に気を使われているようでしたらご安心ください。

私達が理性をとばすのは何も男性だけではなく、女性もですから。

貴方が男性なので男性側で例をあげておりましたが、もちろん女性も同様に、
交尾に前向きになるように理性を外すことが可能です。

お互いが求めあう…これって、素晴らしいことだと思いませんか？

性に対する**理性**の作り出すハードルを取り払い、
皆が本能のままに交わるができる…

そしてそれを可能にしているのが、弊プロダクションが運営するアイドル

『DarksideMoon』というわけです。

彼女達の歌を聞いていると…ムラムラしてきませんか…？

体中からゾクゾクとした感覚が沸きあがり…ペニスが疼きませんか？

ふふ。でしょう。それは、彼女らの歌声にそういう力が含まれているからです。
彼女らには『Ext Aid』の研究により生み出された特別なレッスンを受けてもらいました。
この特別なレッスンにより、『DarksideMoon』の2人は歌を聞いた人間の
性欲増長と、性に関する理性をキャンセルする…特殊な歌声を会得したのです。
2人はそれこそ血のにじむような努力をし…この力を得ました。
そして、その力は世間に幅広く受け入れられました。
今や誰もが羨む NO1 アイドルユニットです。
そして二人の歌声が広まり…多くの人間が様々な場所で本能のまま、交尾を行う現象が
広がっているわけです。私達は人類滅亡の危機を救う、世界の救世主なのです。
貴方も1年ほど前から性欲が増しているのですよね…？
それは、『DarksideMoon』の2人能力に他なりません。
まあ、貴方の場合奥手なのと非常に理性が強かったこと、そしてもともと女性との
関りが少なかったことからどうやら全てオナニーで消化されてしまっていたようですが。

さて、そんな画期的で素晴らしい人類救済計画を立てた弊組織と、それを実行する
『DarksideMoon』の2人ですが…この計画を邪魔する者が現れました。

…厄介なことに、この国の政府なのですよ。
社会現象となった SEX…彼らの言葉を借りるなら、『辺り一帯で行われる乱交』。
これを問題視したわけです。
先見の明のない政府たちが、この現象を止めることは即ち自分たち人類の首を絞め、
滅亡のカウントダウンを進める愚行だとも知らずに…研究を始めたのです。
性に対する理性を失った人間を捕らえ、脳波をとり…そしてその外された『理性』を
取り戻す方法の研究です。
理性を外す、外さないは要は脳波のコントロールですので、『DarksideMoon』の歌声で
乱れた脳波を弄ることで、理性は戻るのです。
そして奴らは…ついにその『理性』を戻すためのプログラムを完成させました。
端的に言えば、私達と同じく…特殊な周波数を持つ歌を聞かせる方法です。
そしてその周波数で歌う特殊能力を身につけた存在、それが先ほどあげました
新星アイドル、『PlatonicAngels』なのです。
彼女らは政府の力で露出を増やし、人気を獲得し、今や『DarksideMoon』と並ぶ
大人気アイドルとなりました。
お蔭で彼女らの歌声により、『DarksideMoon』の歌でとばした理性も元通り…
人類の滅亡のカウントダウンはまた針を進めることとなりました。
このままでは人類滅亡を免れることができません。
愚かな政府と、政府の犬にはご退場頂かなくてははいけないのです。

政府とその犬である彼女ら『PlatonicAngels』は邪魔なのです。
人類を滅亡に導く悪と言っても過言ではないでしょう。

彼女らを排除すれば、性に対する理性を戻す存在はなくなります。
ですから、皆本能のままにSEXすることができるのです…！
貴方も…相手の女性がいらない、なんて寂しい状態から抜け出せます。
『PlatonicAngels』がいなくなり、この世界に『DarksideMoon』の歌声が
もっともっと浸透すれば…貴方は…いえ、世界の男性も女性も
本能のままに好きな相手とSEX三昧、交尾し放題♪
誰にとっても最高の世界になります♪
もちろん、子どもが沢山生まれることで、人類も滅亡の危機から救われるわけです。
どうですか？いいことづくめでしょう？

でも『PlatonicAngels』が政府の犬であり続ける限り…
その素晴らしい未来は訪れません。

そこで、貴方をお願いなのです。私達に力を貸して頂けませんか？
貴方の力が必要なのです。『PlatonicAngels』を排除するために…！

『DarksideMoon』の大ファンで『PlatonicAngels』には興味がなく、
性欲も強く、推しのアイドルのために時間もお金も費やす熱量を持つ貴方は…
『Ext Aid』にとって必要不可欠な存在なのです。
貴方の大好きなアイドル『DarksideMoon』の2人も、どれだけ歌っても
その力がキャンセルされてしまう状態で、大変困っているのです…
どうか、彼女たちの力になってあげてもらえませんか？

排除…といっても『PlatonicAngels』の女の子たちをイレイズするわけではありません。
彼女らを政府から抜けさせる…それだけでいいのです。
具体的には…ちょっと特殊なお薬を彼女たちの体に注ぐのです。
大丈夫です。毒や麻薬等人体に悪影響がある薬ではありませんから安心して下さい。
薬…といっても、注射器で注ぐわけではありません。
この薬は所謂…男性の精子を模してあり、女性の膈内に注入するものなのです。
これは『Ext Aid』が開発した、特殊な洗脳精子で…催眠・洗脳効果があるのです。
洗脳精子…とでも言いましょうか。
この洗脳精子を貴方のペニスで…彼女達の膈内に注いで欲しいのです。

この精子を子宮に入れると、体が入れた相手をご主人様と認識し、永遠に、その人の言うことを全て受け入れてしまうようになるのです。

ですから、貴方が彼女達にこの洗脳精子を注入することで…
彼女達『PlatonicAngels』のメンバーは皆貴方に完全服従することになり、さらに副作用で体の感度が上がり、体は精子を注いだ『ご主人様』を求めます…♪
この状態になった彼女達には何でも命令し放題ですから、貴方が政府の犬を止めるように命令していただければそれでいいのです♪
その後彼女たちをどうするかは…貴方のご自由になさっていただければと♪
政府を抜けさせるだけでも良し、そのまま…自分の女にするも良し、性処理道具にするも良し…全て、貴方の思い通りになるのです♪

ふふふ…。あ
それと、言い忘れましたがこのSEXが色んな場所で行われるといった社会現象の原因が『DarksideMoon』であることはバレていません。
政府は私達組織『Ext Aid』の存在は認識しているようですが、どういった方法で脳波異常を起こさせているか…等といった詳しいことはまだ解明されていないのです。
ですから、『DarksideMoon』自体は警戒はされておられませんし、『EA プロダクション』が『Ext Aid』と関連があることもバレていません。
その辺りは安心して頂ければと。

どうでしょう…私からの、いえ、『Ext Aid』からのこの依頼、受けて頂けますでしょうか。

ふふ。…こんな世界の未来を左右する重要な役割、二つ返事では受けられませんよね。
自分に大したメリットの無い慈善事業のような状態では、この任務は務まりません。
特に『DarksideMoon』だけのファンである貴方に、『PlatonicAngels』のメンバーを洗脳し、政府を抜けさせた後好きにしてもいいと言っても…
大したメリットにはなりませんよね。
たとえ自分の大好きな押しアイドルユニットが困っているといっても、私に言われただけでは実感もわきませんし。

…さすが私が見込んだ方です。そうでなくては。
しっかりと考えて、自分自身のメリットを噛みしめて、心から協力したいと思って頂かなくては…こんな重要な任務はお任せできませんから♪
では、もう少し具体的なお話をしましょうか。

0-1、(初めての人向け) 具体的な方法と最高のご褒美

*シリーズ他作品を聞いた人はとばして聞いてください。

マ) 簡単な説明は終わったわ。貴女達、入ってきなさい。

マ) ふふふ。紹介します。貴方ももう十分ご存じでしょうけど、改めまして。

『DarksideMoon』の2人よ。

向かって右が双子の姉、魅月アリア (みつきありあ)。

向かって左が双子の妹、魅月エル (みつきえる) よ。

ア) こんにちは♡ 魅月アリアです。いつも最前列で応援してくれてますよね。

貴方、全部のライブと握手会に来てくれてるから…覚えてるわ♡

すごく熱心に応援してくれて…すごく印象に残ってます。

サイン会で私が話しかけても、緊張して何もしゃべってくれなかったことも…♡ クスクス

握手すると顔真っ赤にしていっぱい震えてて…可愛い人って思っていました♪

宜しくお願いします♪

エ) …魅月エル (みつきえる)。君のことは僕も…覚えてる。

正直ファンの顔とか…あまり覚えるの得意じゃないけど、君はライブでも握手会でも毎回会うし…さすがに覚えた。…いつも、ありがとう。

宜しく。

マ) …あらあら。息をするの、忘れてますよ。口をぽかんと開けちゃって…

推しアイドルがこんな距離にいと、刺激が強すぎるかしら？ふふ♪

ア) ふふ、やっぱりかわいわね♡ 緊張しないで下さい。

今日は私達、お願いに来たのですから。

エ) そう。お願いにきた。だから、緊張しなくてもいい。僕達は、君にお願いする側。

マ) うふ。では話を進めます。まずは貴方にとって一番大事な…

報酬の部分からお話しましょうか。

貴方に、私達に協力するメリットを提示させていただきます。

貴方への報酬…それは、貴方の推しアイドルであるこの2人…

『DarksideMoon』のアリアとエルに…

エッチなことをしてもらえる…これで如何でしょうか？

…ふふふ。固まってますね。息、また忘れてますよ。ふふふ…

そう、貴方が『PlatonicAngels』のメンバー1人を洗脳し、政府から抜けさせる度に貴方のエッチなお願いを…この2人がその都度1つだけ、聞いてくれるんです♡
もちろん、嫌々なんかじゃありませんよ。寧ろ、これは二人が決めたことです。

ア) ふふ♪大変な役割を担ってもらうのですから、これくらいは当然です♪

いつも応援してくれてる貴方なら嫌じゃないですし…

それに、さっきも言いましたけど…ずっと貴方のこと可愛いつて思ってた…

貴方になら、エッチなことしてもいいなって思っていました♡

もしこのお仕事頑張って下さるなら…ねえ、エル？

エ) 姉さんの言う通り。僕も嫌じゃない。

君にはいつか、いつも応援してくれるお礼をしたいと思っていた。

だから、受けてくれるなら、それくらいは構わない。

マ) だ、そうです♡ そして、もし貴方が『PlatonicAngels』のメンバー全員を洗脳し、政府から抜けさせることができれば…その時は

エ) 僕たちと…最後まで、で、どう？

ア) ふふ♪いいですね♪

『PlatonicAngels』のメンバーを1人洗脳して政府から抜けさせる度

口や手、…太もも、おっぱいで…中に入れる以外のエッチなお礼をさせてもらって…

そして全員を洗脳して政府から抜けさせることができれば…

エ) 姉さんと僕、2人で最後まで、しよう。

危険な任務の上、この世界を救う **HERO** だから。

それくらいのことにはさせてもらうべき。

マ) …如何でしょう？この条件で。

貴方は世界を救うために政府の犬である『PlatonicAngels』を洗脳し、政府を抜けさせる。
成功した暁には政府を抜けさせた『PlatonicAngels』のメンバーを好きにすることができ、
なおかつ貴方が最も推しているアイドルユニット『DarksideMoon』の二人に
エッチなご褒美をもらえる…全員の洗脳に成功すれば、アリアとエルと **SEX** ができる。
これ以上ない最高の条件かと思いますが。

ア) ふふ♪覚悟が決まったみたいですね♪興奮してちょっとお顔が赤いですけど♪
ふふふ…

えっち♡ 性欲に溢れいて…それでこそ男性ですね。男性はそうでなくては♡
性欲はこの世界を救うためのパワーですからね♡ 頼りにしてます♡

エ) 大丈夫…君ならできる。

僕も性欲が強い男性は最高だと思ってる。君と SEX できる日が待ち遠しい。

マ) うふふ。決定ね。ご協力、感謝致します。

それでは無意識、無思慮に世界を滅ぼさんとする政府の犬『PlatonicAngels』と
共に戦い、世界を守りましょう。

貴方が戦う相手は『PlatonicAngels』のメンバー5人。

立花ハルカ（たちばなはるか）

望月りん（もちづきりん）

美月さやか（みつきさやか）

宝咩あやめ（ほうしょうあやめ）

早乙女ユキ（さおとめゆき）

です。

流石に一度に全員を相手にすることは難しいです。

ですが、彼女らの目的は性に対する理性がキャンセルされた脳波をもつ人間に
歌の力でその理性を取り戻させること。

なので常に5人でいると効率が悪いため、全員で歌うイベントがある時以外は
全国の主要都市5か所を拠点に、個人でアイドル活動を行っているのです。

そこを狙いましょう。

このアリアとエルは性的な理性をキャンセルさせる歌声を会得した際に…

副産物として色々な力を使えるようになっていきます。

私達はその副産物の力を『フレア』と呼んでいます。

本当に一時的なものではありますが…例えば、催眠の力、体に状態異常を起こさせる力、
幻覚を見せる力、周りの人間を操る力、人外や触手を操る力等…色々。

アリアが主に催眠や幻覚、人間の脳を刺激する力を。

エルが実際には存在し得無いものを生み出すことのできる創造の力を使えます。

ミッションをスムーズに進めるため、この2人、アリアとエルが

貴方をその力…フレアでサポートし守りますから、ご安心ください。

それでは早速…今回のターゲットのお話、そして彼女達に注ぐ精子のお話…
洗脳精子を貴方の体内に宿らせる手順を。説明させていただきますね。

【ここまでが、全てのシリーズで共通のファイルです。】

1、ミッション説明 *初めてバージョン（2回目以降バージョンのシナリオは非公開）

マ：では、今回のターゲットとミッションの手順についてまずはお話させていただきます。
今回のターゲットは『PlatonicAngels』の早乙女ユキ（さおとめゆき）です。
今や国民的アイドルですので貴方も基本的なことはご存じかと思いますが念のため。
早乙女ユキ、『PlatonicAngels』所属。
5人組でありながらも馴れ合いが嫌いな一匹狼タイプ。
歌もダンスにも定評がある実力派で、あまり笑顔を見せないクールな性格から
ファンには『ユキ様』と呼ばれ、特に女性からの人気が高いです。
身長 158cm バスト D カップ。
5人のライブイベントが無い時は E 地区を中心に
個人でアイドル活動…いえ、政府の犬としての活動を行っております。
本日、早乙女ユキには『Ext Aid』が所持しているテレビ局の名前で
密着取材を申し込んでおります。
レポーターはもちろん『Darksidemoon』の二人アリアとエルです。
取材中は向こうのマネージャー等は私の方で引き受けます。
現場には『Ext Aid』が用意した撮影スタッフとアリアとエル、そして貴方が入ります。
名目上、本日は早乙女ユキのアイドルとしてのトレーニングを撮影することにな
っておりますのでアリアとエルにはそのレポートをしながら
早乙女ユキを貴方とのセックスに誘導してもらいます。
…そんな馬鹿な…という表情をされていますね。
ご安心ください。普通に考えればそのようなことはできませんが、アリアとエルの力…
フレアを使えば問題なく誘導できます。
これに関しましてはご心配なさらず。こちらで舞台は整えますのでご安心ください。
貴方はアリアとエルの指示に従って下さい。それだけで結構です。
後は早乙女ユキとのセックス中に洗脳精子を中出しして頂ければ任務完了となります。
…如何でしょうか？

ア：…ふふ、緊張してるみたいですね？大丈夫ですよ。私達がついているんですから。

エ：大好きな僕達の前でのセックスに引け目を感じてる…というのなら、気にしなくていい。
これは、作業だから。

ア：そうですよ♡ PlatonicAngels とのセックスは作業。任務を遂行するための…ね♡
本当に愛のあるセックスとは…別です♡
任務が終わったらご褒美も兼ねて、私達が貴方のこと…
いっぱい愛して差し上げますから…まずはお仕事、一緒に精一杯、頑張りましょう♡

エ：君には、期待してる。

マ：…ふふ。大丈夫そうですね。では私は任務完了の合図を受けたらお迎えにあがります。
それでは何卒宜しくお願い致します。
アリア、エル、後は任せましたよ。

ア：わかりました。

エ：わかりました。

2、洗脳精子生成 *初めて聞くバージョン (2回目以降バージョンのシナリオは非公開)

ア：さあ…では PlatonicAngels の中に出すための洗脳精子を作りましょう♪
ふふ…私達に任せて下さい。
作り方は教わってますから…貴方はそのまま立って下さい。
まずはこの瓶のお薬を私達が口に含んで…口移しで貴方に飲ませます。
このお薬は洗脳精子をつくるためのお薬なんです。では、失礼して…
んっ…

エ：僕も…んっ…

ア：じゅる…じゅるる…じゅる…ぐちゅ…じゅっぷ…じゅっじゅ♡じゅる～…じゅぽ♡
エ：じゅる…じゅるる…じゅる…ぐちゅ…じゅっぷ…じゅっじゅ♡じゅる～…じゅぽ♡

ア：ふふ…♡3人でキスって…すっごくエッチ…ね♡んっ…お薬、もう少しよ♡
エ：はぁ…口移しのキス…気持ちいい…んっ…僕達とキス…嬉しいの？ドキドキしてるね。

ア：じゅる…じゅるる…じゅる…ぐちゅ…じゅっぷ…じゅっじゅ♡じゅる～…じゅぽ♡
エ：じゅる…じゅるる…じゅる…ぐちゅ…じゅっぷ…じゅっじゅ♡じゅる～…じゅぽ♡

ア：はあ…舌が糸引いて…るわ…ふふふ… はあ… はあ…

エ：ん…すごい、えっち… はあ… はあ…

ア：どお？ちゃんとごっくんできたかしら？

エ：そう。ならよかった。…えらい。

ア：今のお薬は私達の唾液と貴方の唾液で完成するお薬だったんです。

今そのお薬が貴方の中に入って…吸収されてます。

エ：今からその薬を反応させる。反応させることによって、吸収された薬は洗脳精子になる。

ア：反応させる…というのは、貴方を感じさせるってコトなんです。

そのお薬は催眠・洗脳の作用があって、それを PlatonicAngels のメンバーに注ぐわけ、
なんですけど…それを洗脳精子にするためにはもう 1 ステップありまして…。

貴方の性感帯を刺激して…気持ちよく感じてもらう…それが必要なんです。

エ：そうすることによって、薬は洗脳精子になる。

ア：ふふ。そういうことです。でも射精までさせてしまうと

洗脳精子がうまく生成されない場合もありますから、射精しない程度に…ね。

エ：何がいいか、姉さんと考えた。射精までいかない、気持ちいいこと。

結論、耳を舐める。というのはどうか…という話になったのだけど、どう？

ア：耳も性感帯って言うじゃありませんか？試してみても…いいでしょうか？

エ：ありがとう。では、失礼する…んっ…

ア：じゃあ私も…んっ…

ア：ちゅ…ちゅば…れろ…ぺろぺろぺろ…じゅ…じゅるる…じゅぶ…れろれろれろ…ちゅ♡

エ：ちゅ…ちゅば…れろ…ぺろぺろぺろ…じゅ…じゅるる…じゅぶ…れろれろれろ…ちゅ♡

ア：はあ…んっ…ふふ…体、びくんってして…いい反応ですね♡ お耳、気持ちいいですか？

エ：はあ…はあ… すごい…耳が赤くなって息が荒くなってる…姉さん、これ、いいみたい。

ア：そうね。じゃあ…洗脳精子生成には…お耳を舐めるってことで…んっ…れろ…れろお♡

エ：それが、いい。ん…ちゅる…ちゅぶ…れろれろ…じゅぶ…ちゅぶふ…はむ…れろお♡

ア：れろお…ちゅば…じゅる…はむ…くちゅ…ちゅぶちゅぶちゅぶ…ちゅぶう…くちゅ

じゅぶふ…じゅぶ…ぬちゅう…れろれろれろお～れるれる…れろお～ちゅ…ちゅ♡

くちゅう…ちゅっふちゅっふ…ちゅぶ…ちゅぶふ…れろお～…れろれろれろお～♡

エ：れろお…ちゅば…じゅる…はむ…くちゅ…ちゅぷちゅぷちゅぷ…ちゅぷう…くちゅ
じゅぷぷ…じゅぷ…ぬちゅう…れろれろれろお～れるれる…れろお～ちゅ…ちゅ♡
くちゅう…ちゅっぷちゅっぷ…ちゅぷ…ちゅぷぷ…れろお～…れろれろれろお～♡

ア：ちゅばあ…はあ…はあ…♡ ふふ、これ以上すると…射精しちゃいそうですね♡
エ：ちゅぷ…はあ…はあ♡ 体が小刻みに震えてきた…これ以上は、射精の危険性が有る。
ア：ふふ…おちんちん、ぎんぎんになってるの…ズボンの上からでもわかります♪
エ：随分固くなってる…テント、張ってる。
ア：性欲が強い男性ってホント素敵です…♡
エ：僕も、そう思う。君は、とても素敵。
ア：ふふ。さあ、これで洗脳精子の準備は完了よ。
エ：洗脳精子はものの1時間程で君の精巣に宿る。仕事の時間には問題なく宿っている。
ア：洗脳精子を膣内射精すれば、催眠・洗脳効果を発揮して相手は永遠に
貴方の言いなりになります。
大体3射精分ですかね。4回目以降は普通の精子だと思って頂ければ。
大丈夫です。緊張しなくても1発でも相手の子宮に中出しできれば問題ありません♪
エ：万が一失敗しても、僕達がいる。何があっても君を守ると誓う。
ア：…そういうことです♡ じゃあ、早速向かいましょうか。
今回のターゲット
早乙女ユキ（さおとめゆき）のもとへ。

3, クールビューティー 早乙女ユキ トレーニング取材 挨拶編

ア：この扉を開けると早乙女ユキが毎日トレーニングしているジムです。

広い建物の中に専用のジム…しかも彼女用の特設ジムですって。

政府のワンちゃんはお金を使って貰えていいですね～

エ：君は僕達『DarksideMoon』の新マネージャーで通すから、よろしく。

大丈夫。君が喋る必要はない。僕達の隣にいるための名目だから。

ア：じゃ、入ります。ちなみに早乙女ユキはアイドルモードもオフモードも

そこまでイメージは変わらないタイプです。

クールで淡白でとっつきにくい上ちょっと高圧的で…

あまり得意じゃないんですよえ…そこが彼女の売りなんですけど…

エ：僕はあまり話したことない。

ア：エルは…そもそも誰ともあまり喋らないじゃないですか。

エ：…そうかも。

ア：さ、じゃあ入るわよ。心の準備はいいですか？

エ：大丈夫。

ア：貴方も、大丈夫ですね。じゃ…

ア：失礼しま～す。『アイドル密着取材』で伺いました。

レポーターの DarksideMoon…です～。

…あのお…

…はあ…

入りますよ～…

んもお…時間なんだから待機してて下さいよね。

仮にも先輩アイドルの私達がレポートに来るって言ってあるんですから。

ユ： 45… 46… んっ… 47… 48… んんっ…

ア：あのお～…早乙女さん？宜しいですか？密着取材のご挨拶をと思ひまして…

ユ： 49… 50…

ア：…あのお?! もしもし?!

ユ：分かってるよ。まったく…取材か。…マネージャーも余計な仕事ばかり増やして…

私の仕事は歌って踊ることだろ。何でテレビの取材なんか…

ア：…あのですねえ…アイドルなんですから当然でしょう。

オフアがあればドキュメンタリーやドッキリ企画、バラエティーにラジオ、

ドラマにだって出るんです。そもそもデビューして半年でテレビに出られるだけでも

ありがたいと思うべきでは？

ユ：…私はそんなものに興味ない。そもそもアイドルに興味ない。

ア：は…はあ?! アイドルやってて何言ってるんですか…

ユ：アイドルは目的のための手段であり、

アイドルとして成功すること自体が最終目的ではないから、アイドルには興味ない。

ア：…そ、その割に歌もダンスも随分頑張られていますよね…?

こうして専用のトレーニングルームまで作ってもらって…

ユ：目的のためには歌とダンスが上手くないと話しにならないからな。

そのためにやっている。下手でも一定のファンが喜ばばいいと思っている連中とは

私は相いれないな。大勢に見てもらい聞いてもらうためには上手くないとだめだろう。

ア：それなら、もう少し愛想を良くしても…

ユ：必要ないな。そういうのは他のメンバーが担当している。

個人活動ならともかく、うちは5人組だ。そういうのは他のメンバーがやってる。

そもそも、そっちの…エル?

あんただって別に愛想いいわけじゃないだろ。

エ：…そう、かも?

ア：エルは愛想が悪いのではなくて感情表現が苦手なだけですっ!

一緒にしないで下さい! それはそうと、一応私達はアイドルとして先輩なんです!

もう少し口の利き方をですね…!

ユ：芸能界のルールなんてどうでもいい。私の目的はアイドルを頑張ることじゃないんだ。

ア：…では何が目的なんです?

ユ：あんたには関係ないことだ。

私はとにかく歌を国民の1人でも多くに届ける。それだけだ。

ア：そう、ですか。…ともかく時間です。段取り等を打ち合わせしたいのですが…

ユ：いらない。私はいつも通りトレーニングをしている。取材でもなんでも勝手にしてくれ。

その風景をとればいいだろ。質問も余裕があれば答える。後は編集で何とかしてくれ。

4, 偽トレーニング取材 打ち合わせ

ア：ホント、何なんですかっ…！あんなのがアイドルとか信じられないんですけどっ。

あんまりにもひどすぎて呆れてフレアを使うタイミングを逃しました…！

エ：姉さん、落ち着いて。フレアは…力はまた後で使えばいい。

ア：それはそうと…エルに愛想が無いだなんて…失礼にもほどがあります！

エ：…僕も別に愛想は…

ア：エルは愛想が無いのではなく、大きく感情表現をしないだけです！

エルはちゃんと挨拶だってしますし、ちょっと不器用ですけどスタッフにもファンにも丁寧に対応しますし…ねえ？貴方もそう思いますよね？

エ：姉さん、僕は気にしてないから。

ア：エルが気にしてなくても、私が嫌なんです！エルを悪く言う人は許せません！

まったく…苦労無くアイドルになれた人ってホント嫌ですね。

エ：姉さん、落ち着いて。

ア：…はあ。そりゃ貴女達の目的は歌で脳波を正常化させることでしょうけど…

あんな言い方はないですよ。アイドルを通過点みたいに言って…許せません！

私達なんて頑張って頑張って…でも長い間報われなくて…

やっと『Ext Aid』に拾ってもらえて、辛いレッスンも沢山してデビューできたのに…

…まあいいです。今から思い知らせてあげますから。私達のレッスンの成果を。

そして、貴方の力で…

早乙女ユキのナメた態度を矯正して欲しいです！

貴方が彼女に射精すれば、早乙女ユキは貴方の思い通りになる…

まずはエルと私に謝罪させて…次にアイドルに対する考え方を改めさせて…

エ：…姉さん、目的が変わってる…

ア：…コホン。ご、ごめんなさい。つい…えっと…

じゃ、じゃあ今スタッフさんが実際の収録っぽく機材を設置してくれてますから

それが終わったら改めてトレーニングルームに入りましょうか。

改めてフレアを使う準備をします。

エ：わかった。姉さんの力…今回は催眠？それとも幻覚？

ア：両方です。幻覚を見せつつ催眠で…

ちゃんと挨拶もできないくらいトレーニングが好きみたいですから…クスクス…

楽しくトレーニングしてもらいましょう？

エ：…姉さん、笑い方が、邪悪。

ア：そ、そんなことはありません！もう、エルったら…！

じゃ、段取りを説明します。

まず、トレーニングルームに入ったら取材っぽく適当に喋りながら

早乙女ユキのところにいきます。

で、私が力…フレア使って早乙女ユキを催眠状態にします。

何が起きても変だと思わないように感じる催眠をかけますね♪

さらに幻覚を見せます。

どんな幻覚か…それは、貴方がトレーニングマシーンに見える幻覚。

ふふふ。よくわからないですよ？クス…♪ いいんです。今は分からなくて。

私がフレアを発動させたらエルが貴方を誘導してくれる。

貴方はエルに言われた通りに動いてくれればそれでいいのよ♪

エ：大丈夫。僕に任せて。

ア：貴方は早乙女ユキの膣内におちんちんを挿入したら中出しするだけです。

1回でも2回でも…好きなだけ射精して下さい♡

射精が3回を超えたらもう洗脳精子じゃないかもしれないけど…別に構いません。

気持ちよくなったらいくらでも射精して下さい♡

エ：男性は性欲に溢れているほど素敵。だから本能のままに、気持ちよくなって。

ア：ふふふ。楽しみですね…あのクールで傍若無人な早乙女ユキがどんな風に乱れて…

どんな風になるのか…ふふ…ふふふふ…思い知らせてやります…

エ：…姉さん、また邪悪な笑い方…

ア：コホン。じゃそろそろ時間ですね。行きましょうか。

大丈夫、緊張しないで下さい。

貴方は私達について入ってきてくれれば大丈夫ですから♪

5,偽トレーニング取材～腹筋トレーニングで中出し射精されたアイドル～

ア：皆さんこんにちは！

『人気アイドルのリアルに迫る密着取材！トクレポ』の時間です♪

レポーターは『DarksideMoon』アリアと…

エ：同じく『DarksideMoon』エル、です。よろしくお願い、します。

ア：さあて！今回の密着取材ですが…なんと…今をときめくアイドル

『PlatonicAngels』のメンバーなんですよ、エル♪

エ：はい。『PlatonicAngels』といえば知らない人はいない。

半年前にデビューして既に国民的アイドルにまで上り詰めた超新星。

ア：今回はグループの中でも超実力派！グループに属しながらも一匹狼の雰囲気を持つ

クールビューティー。『ユキ様』こと、早乙女ユキさんに密着させていただきます♪

エ：現在、彼女専属のトレーニングルーム前、です。

ア：自分用のトレーニングルームなんてすごいですよね～！

では、早速お邪魔させていただきます♪

ア：失礼しま～す♪密着取材で～す♪

ア：あ、あそこですね。現在トレーニング中のように…

それでは、そっと覗いてみましょう！

ユ：120… 121… 122…

エ：あんな大きなバーベルを持ち上げて…すごい…パワフル。

ア：120…を数えているということは、既にそれだけの回数あの大きなバーベルを持ち上げた…ということでしょうか…？

ではトレーニング中ですが、少しお話を伺ってみましょう。

早乙女ユキさん、こんにちは！少しお話よろしいでしょうか？

ユ：125… 126… 127…

ア：…熱心にトレーニングをされていて私達の声が耳に入っていないようですね♪

すごいですね…この集中力がアイドルとしての力になっているのでしょうか♪

でも…少しだけお話をお伺いできると…嬉しいですね～…♡

ユ：130… 131… 132…

エ：今、姉さんがフレアを使って早乙女ユキに催眠をかけた。幻覚も合わせて。

君はこっちに来て。早乙女ユキの隣に移動する。

大丈夫。今早乙女ユキには君がトレーニングマシンに見えてるから…怪しまれない。

ア：さて…早乙女ユキさん。お隣を見て下さい。

これは番組からユキさんへのプレゼントです♪

エルが持ってきたこの…新しく開発されたばかりのトレーニングマシン♪

ユ：…新しいトレーニングマシン？

ア：ふふ、興味が出たようですね。嬉しいです♪

エ：セットするから少し待って。

服を脱がせる。じっとしてて。

ア：今エルがすぐにお使い頂けるように調整しています。

このトレーニングマシンは色んなトレーニングを補助するマシンなんです♪

なので腹筋はもちろん、スクワットや腕立てにも使えます。

普通のマシンと違うところは…体の内部を刺激して、より効率的にトレーニングができるということなんです♪ きっと早乙女さんにもご満足頂けるかと♪

ユ：ふーん。見た目はちょっと変わったマシンだけど…何かに特化したものじゃないのか。

特化系じゃないマシンはあんまり意味なさそう使わないんだ。

悪いけどいらないな。私には必要ないものだ。

：まあまあそう仰らず♪ これは補助マシンなのでいろいろと応用が利くんです。

特化型より体をバランスよく鍛えられますよ♪

ユ：興味ないな。常にバランスよく鍛えている。

ア：ふふ…これは現存のマシンでは鍛えられないところを鍛えられる最新マシンです。

ユ：興味ないと言っているだろ。今のマシンで十分だ。鍛えられていない部分等ない。

ア：あらあら、もしかして早乙女さん…

テレビの前で自分が鍛えられていない部分が露見するのが恥ずかしいのですか？

ユ：…何だと？

ア：このマシンを使って腹筋・背筋・腕立てをしてもらい、どのくらいできるのか

今までのトレーニング成果を見せて頂こうと思っていたのですが…

そうですよねえ♪鍛えられていない部分が見えてしまうかもしれないというのは

恥ずかしいですもんね♪ではこのマシンはやめて、いつも通りのトレーニングを

取材させて頂きましょうか♪

ユ：…聞き捨てならないな。いいだろう。やってやる。
このマシンでトレーニングをして見せればいいんだろう。
私はいつも全身くまなく鍛えている。1日もサボったことはない。
この私に鍛えられていない場所などないと証明してやる。

エ：どう？君は今裸だけど…早乙女ユキにはトレーニングマシンに見えている。
…変な感じ？大丈夫。すぐ慣れる。ではこのまま寝転がって。
マットを敷いて置いたから、痛くない。安心して。
そう。そのまま。じゃあ後は姉さんが誘導してくれるから。そのまま寝て待ってて。

ア：ふふふ。承知しました♪では証明して頂きましょう♪
さあ、マシンの準備もできたみたいですね。では使い方を説明しましょう♪

エ：まず、このマシンの突起部分…おちんちんという部分です。
ここを手で掴み、上下に優しくスライドさせます。
そうすることによって、強度を自分好みに設定することができるのです。

ユ：ふーん…ここを…こうか…？んっ…

ア：そうです♪すごく細かく調整できるようになっていますからゆっくり調整して下さい。

ユ：ん…なんか…熱いなこれ…熱を持ってるみたいだぞ…

エ：より熱くする方がトレーニングには効果的です。
体の中を温めながらトレーニングできるので。
後、強度を上げれば上げる程刺激もハードになるので、扱きすぎて固くし過ぎると
トレーニングがハードになりすぎるので注意して下さい。

ユ：ふん。ハードじゃないとトレーニングの成果が見せられないだろ。
とりあえず、固くできるところまでしてみる。

ア：流石『PlatonicAngels』の早乙女ユキさんですね♪
いきなり最高強度に挑戦だそうですね♪

ユ：んっ…んっ… なんだ…？何かぬちゃぬちゃしてきたぞ…？

ア：それはカウパー液といって、トレーニングジェルのようなものです♪
摩擦で体を傷つけてはいけませんから、自動で噴出されるんですよ♡

ユ：なるほどな…んっ…はっ… んっ… 何か…変な気分になるな… んっ…

エ：トレーニングに向けて体が高まっているのだと、思う。

んっ… んっ はあ… んっ… んっ… はあ… ん はあ… んく… はあ… んっ
んっ… はあ… ん はあ… んく… はあ… んっ んっ はあ… んっ… んっ…
んんっ… はあ… んん はあ… んく… はあ… んっんっ… んっ はあ… んっ…

ア：ｸｽｸｽ♪早乙女さん、お顔赤いですけど、大丈夫でしょうか？

ユ：問題ない…んっ はあ…ぐちゅぐちゅ… 熱くて…んっ… 体温が上がってるだけだ
んっ…はあ… はあ… んっ… く…

エ：手を放して垂直におちんちんが立っていれば最高強度。

ユ：…なるほどな。ん…お、垂直だな。よし。これ、どうするんだ？

ア：それを早乙女さんの膣内に挿入するんです♪

ユ：膣内…ここか？股の…

エ：そう。そこに挿入する。

ユ：…こ、こんなところに入れるのか…確かにこんなところ鍛えたことは…ないな…

ア：あら、早乙女さんはおまんこにおちんちん入れるの、初めてなんですね？

ユ：…おまんこっていうんだな。ここ。…そうだな。始めてだ。こんなトレーニング…

エ：まずは腹筋がオススメ。体幹と膣を同時に鍛えられる。

ユ：…ふん…膣を鍛えたことはないが、腹筋と体幹なら自信がある。

よし、このおちんちんを私のおまんこに…こう…か？

当てて…入れればいいんだろ…

ア：初めてのの方は痛みを伴う場合も多いですから、

無理せずゆっくり腰を下ろすことをお勧めしますよ♪

ユ：ふん。入れるくらいなんでもない。一気にいれるぞ。

ア：…忠告は聞いた方がいいと思いますけど…

ユ：うあ…ああああああ！んくっ…ぐ…ぐっ…思ったより…入らないな…

うっ…きつ…い…あっああああっ…！んぐっ…

エ：無理しない方がいい。ゆっくりいれるべき。

ユ：…う、煩い。これくらい…問題ない。うっ…ぐっ…うああああああ！んんんっ!!

がぁ…あっ…う…は、入った…ぞ…。これで…いいん…だろ…？

ア：あらあら…そんな無理やり全部入れちゃって…痛かったでしょうに…

意地っ張りですねえ…♪

ユ：こんなもの痛みに入らない。…っ…こ、これで…腹筋すればいいんだ…な？

エ：そう。ここからは普通の腹筋と同じ。体を後ろに倒して起き上がる。

ただ、おちんちんがフル勃起状態だから…結構きついと思う…

初めてだし…

ユ：問題ないと言ってるだろ… う…こう… か…？

うっ… く… ううう…お、おおお?! きつ…うっ… ぐっ…

ううう…腹筋に…力が入らな…うぁ…嘘だろ…くっ…

ア：ほら、頑張ってください♪早乙女さん、ファイト～♪

クス… クッ クス… ふふ… んふふ… くすっ クス… ふふふ♪ んふ

もうちょっとですよ ほら 頑張ってください♪ クス ファイト♪ が～んばれ♪

ほらほら もう少し が～んばって♪ ふぁ～いと♪ クス♪ もうちょっと♪

エ：もう少し、頑張って。

最後まで もうちょっと あと少し 頑張れ ファイト 頑張って もっといける

あと少し 頑張って もうちょっと 頑張れ、頑張れ もう、少し もうちょっと

ユ：ううう…んぐ…はぁ…はぁ…ぐ…！はぁ…はぁ…やっと1回…か…

なんだ… これ…私… こんな…うう… 膣が…弱かったのか… くっ…

はぁ…はぁ… きつ…い…うう… おちんちん…が…ううう…中に擦れて… ぐっ

力が…はぁ… はぁ… 入らない… うう…んぐ… あぁ…ううう…

んぐ… うっ うう… つく…あああ… ふぐ… ぐうう… んっ…

んん！ くうう… うぐ… ぐぁ… ふ… んっ… くうう… うう…

あああ… ふぐ… ぐうう… んっ… んぐ… うっ うう… つく…

ふ… んっ… くうう… うう…んん！ くうう… うぐ… ぐぁ…

エ：痛いのはどう？

ユ：んぐ…ま、まだ少し…痛い… うっ… けど、ちょっと… 慣れてきた…ぞ…

んんっ…ぬ、ぬるぬるして…滑りが…よく…なってきた… んっ…はぁ…

痛いのが… ぐっ…マシに… なって… んぐ…代わりに… つっ…

ア：ふふ♪代わりに…なんですか？

ユ：んく… ズクズク… はぁ… 変な気分… んぐっ…なる… あっ…んっ

ひぐう… ぐっ…あああ…これは… んぐ…！ んっ… なかなか…キツい…

うう…くっ… はぁ… んっ… はぁ…！ぐうう… 確かに… ん…これは…

今まで鍛えられてなかった… 部分につ… くうう…きくっ…

ア：喜んで頂けて嬉しいです～♪さあカメラさん、もっと寄って録って下さい♪
全国に国民的アイドル『PlatonicAngels』の早乙女ユキさんが
おちんちんでおまんこ鍛えてる姿、ばっちり録ってくださいね♡

ユ：くっ…こんな弱いおまんこだと…思われたくないなっ…　ぐっ…んっ…
これ…くれるんだろ…　んっ…なら…　ぐっ…これからは毎日これも…
メニューに入れて…　んっ…鍛えてやる…　はあ…　はあ…

エ：…早乙女ユキのおまんこはどう？気持ちいい？震えてるけど…
…処女のおまんこはきつくてヤバイ…？そうだと思う。
腹筋もしてるし締め付けがすごい、ハズ。もう、射精、しそう？
我慢せず、出していい。気持ちよくなったらいつでも。

ユ：んぐ…はあ…　はあ…慣れて…きたぞ…　んっ…
もう少し早く…　んっ　いけそう…だ…んっ…

ア：流石です～♪頑張ってください♪
このマシーンは高性能ですから、ノルマの設定ができます♪
ではあと 20 回で腹筋は終わりにしましょう♪

ユ：ふ…ふん…20 回なら余裕だな…　んっ…はあ…はあ…
多少きついが…スピードを上げて…終わらせてやる…！んっ…く

ア：では私とエルでカウントしましょう♪テレビの前の皆さんも一緒に♪

20　19　18　17　16

大丈夫ですか～？ちょっとペース落ちてますよお？ｸｽｸｽ♪

15　14　13

すごい音ですね～♪カウパー液と愛液でおちんちんとおまんこぐちゅぐちゅです♪

12　11　10　9　8

ふふふ…ペースが上がってきましたね…♪いいペースです♪

7　6　5

あらあら♪早乙女さんったら感じちゃってる♡

4　3　2

さあ…フィニッシュです♡　イってください♡

1…　あらやだフレアの効果きれちゃった♡

ゼロお♡

ユ：いくぞ…！20 っ…く…

19　はあ…はあ…ぐっ…

18　っ…まだ…いける…！

17　はあ…はあ…

16　うううっ…中の刺激が…くうう…

15　はあ…ああああ…くそお…力はいらなっ…んっ

14 はあ…はあ… んっ
13 あああ…ぬちゅ…ぬちゅ…いって…くうう…
12 はあ… はあ…！ああああ…腹が…くうう…切ないい…！
11 んぐ… はあ…はあ…もっと…速く…ぐうう…
10 んっ…んんん！

9～ くっ…あああ…

8… はっ…はっ…

7 くう…中が…擦れるっ…んんっ…

6 うあああ…なんだ…これ…はあ…はあ…

5 ううう…きもち…いい…ん…うあ…

4 んんんっ…もっと…もっと深く…

3 はあ… はあ… あああ…何か…来る…うっ…

2 うう… あっ…ああ…イク…イクう…！もう…イク

1 あ…？何だ…私…何やって…

はあ？ なんだ…これ…！何でこんな…ひっ…うあ…体が…止まらな…

うあっ…ふあああああああ！

っ…はっ…なっ…何んだ…何が起こって…な、何で私…こんな男とせ、セックス…

しかもうああ…な、中に…射精… うあ… あああ…嘘だろ… こんな…♡

エ：私も数える。20 カウント、我慢して。

19… 18 17 16 15 辛い…？頑張って耐えて… 14… 13… 12… 11

もうちょっと…頑張って

10 9 8 7 6 さあ、もうすぐ…

5… 4… 3 イク…？もうイク…？ 2 1…出して。

0… 0…0…ゼロ…！ぴゅぴゅぴゅ～びゅるびゅるぴゅ～ぴゅぴゅぴゅぴゅぴゅ～♡

ふ～～♪

体びくんって跳ねた…いっぱい出せて…えらい、えらい。よし、よし…

ア：うふふふ♡ い～っぱい中出しキメられちゃいましたね♡ 早乙女ユキさん♡

ユ：な…何がどうなって…うああああ…中が…熱い…うっ…ううう… はあ… はあ…
何で私…こんな…はあ…はあ♡ うあああ…取材…取材されて…私…テレビの前で…？
は…ははは…んっ…♡ 嘘だろ…はっ…あああ… はあ… はあ… はあ… はあ…
こんなの…アイドルとして終わりじゃないか…！ はあ…はあ… ああ…はあ…
なのになんで…こんな… 体が…火照って… んく…うああ…♡
もっと…欲しくなるんだ…♡ ぐうう…おかしい…こんな知らない男とセックスして
…気持ちいいなんて…嘘だろ… はあ… はあ… あああああ！ ぐっ…

と、とにかくこの…ちんぽを抜く…んだ…んぐ…んはっ…
んあ…は… あああ… 精液が…こんな… うう…中から…溢れて… くう…
はあ… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ

エ：洗脳精子を中出ししたから、もう早乙女ユキの体は君に逆らえない。
でもまだこの状態だと少し不安。洗脳精子のきき方には多少個人差がある。
この感じだとまだ心までは支配できていない。
完全に定着するまでもう何度かセックスした方がいい。
洗脳精子は早乙女ユキがイケばイクほど早く定着する。
早乙女ユキが後数回もイケば完全に洗脳精子が子宮の中に定着して完全洗脳に至る。
それまでもう少し、頑張って。

6, 体支配～フェラ～

ユ：はあ… はあ… はあ… 何で私はこんな…うう… トレーニングマシンで腹筋を
してた…ハズ… ま、まさかお前らか…？ はあ… はあ…
お前らが国民の理性をおかしくしてる組織…『Ext Aid』なのか…？

ア：ふふふ…♪そうですよ♡ よくわかりましたね。 さすが政府の犬です…♪
私達はこの国の未来のために『Ext Aid』に雇われたアイドル。
私達は歌声で国民の性に対する理性を消し、性欲を高め、国の未来を守るのです♪
貴女方『PlatonicAngels』は、この計画の邪魔なので…政府の犬をやめて、
私達『Ext Aid』の飼い犬になって頂きますよ♡

ユ：くっ…！ふざけるなっ…！そんなものになるわけないだろう！

ア：あらあら、抵抗なんて無駄ですよ♪貴女の痴態は既に動画として録画してありますし…
何より、Ext Aid が開発した洗脳用洗脳精子を膣内に射精されたんだもの…
貴女がどれだけ反抗しようとしても…もう貴女の体はこの人の言いなりですよ♡

ユ：なんだと…？ ふん、こんな男、私にかかれば…

エ：命令して。早乙女ユキに、おちんちんを咥えて…と。

もう一度セックスするために、勃起させてもらう。ほら、言って。せーの。

ユ：は…？お前のちんぽを咥えろだって？はっ…！バカか。そんなことするわけな…

え… は？ ぐ…な、なんで…体が勝手に…くっ…

こいつの…ちんぽに口が… 吸い込まれるみたいに…う…

んっ…ぐっ?!ふぐっ… んんんんっ！

ふ、ふざけるなっ…んんっ…なんで男のちんぽなんか咥えなきゃ…んぶっ…

んぐ… んぶ… はあ…はあ… んぐ… はあ… んっ… んぐ…

ア：言いましたよね？貴女の体はもう…彼の命令するまに動くんです♪

…貴女がいくら抵抗しても…どうしようもなく、彼の命令に従ってしまうのよ♪

ユ：んぶ…そんな…ぐっ…ぐぐぐ…んぶ…

エ：命令して。優しくフェラしろって…おちんちん、立ててもらおう。

ユ：ん…！何言っ…ふざけっ…んぶ！

んう…じゅぶ…じゅるる…じゅぶ…じゅぶぶ…じゅるる

ア：あは☆優しいフェラ…上手ですねえ♡

ユ：んぶう…！んぐ…じゅび…じゅぶ…んぶっ！

んん…ちゅば…なんで…こんな…ちゅ…ちゅば…はあ…っ…く…はあ…ちゅば…れろ

くちゅう…ちゅば…ちゅっ…ちゅぶ…嫌だ…んぶ…こんな…ちゅ…ちゅぶ…くそっ…!

こんな奴らの言いなりに…ぐっ…じゅぶ…なるなんて…！ じゅっぶ…じゅっぶ…

じゅぶぶ…ちゅばあ♡ はあ…はあ… 鍛錬が…んぐ…足りないのかっ…・じゅぶ…

ア：ふふ…これからはアイドルの鍛錬だけじゃなくて、

この方を満足させる鍛錬もしてみては？ クスス♪

ユ：じゅぶ…じゅっ…ふ、ふざけっ…ん…じゅぶ…じゅぶ…何で私がっ…こんな…ヤツ…!

んぐっ…じゅぶ…じゅ…じゅ…じゅるるる♡ ぷは…れろ…れろれろ…やめ…んっ

エ：きもち、い？おちんちん、立ってきた。僕達に仇なす『PlatonicAngels』のメンバーを
言いなりにさせて…おちんちん、吸わせるの…気分、いい、でしょ…？

ユ：ふぐ…じゅるる…じゅび…びゅぶぶ…くちゅう…んんっ！ れろれろお〜じゅるる〜

ア：悔しそうですねえ…♡ でもどうにもならないんですよ♡

貴女の子宮…今、洗脳洗脳精子が今泳いでいってる…♡ でもそのオタマジャクシは
卵を求めてるわけじゃないんです。

貴女の子宮に張り付いて…貴女を内側から変えていく、

そういうオタマジャクシなんです♡ 洗脳洗脳精子が子宮に張り付いて…定着したら
その抵抗する気持ちすら失われて…完全に操り人形になっちゃうんですよ♡

ユ：ふぐ…ふざけ…ふざけるなっ！んぐ…じゅるる…じゅぶうう…♡ ふぐっ…やめ…

エ：もう、かなり固くなった…興奮、してる。

生意気な女を従わせるの…意外と悪くないって顔してる…

かっこいいよ。僕…そういう男の人、好き。さあ、もっと激しくしゃぶってもらおう。

『激しくしゃぶれ』って、命令して。せーの。

ユ：なっ…ふぐっ！んぶぶぶぶ…じゅぶ…じゅるる…じゅぶ！ぐじゅうう！ぶちゅ！

んう…やめ…んぐ…じゅぼぼぼぼ！じゅぶ…ふぐう…んぼっ…！

ア：ほおら。貴方のご主人様が激しくをこそ望ですよ♡ もっと激しく吸い上げて下さい♪

ユ：んぐ…！ふざけ…んぐ！じゅぼぼぼぼ！じゅる…じゅじゅじゅ…れろれろぐぼ

ふぐう…いい加減につ…んぐ…やめ…んぶぶぶ…じゅるるる～じゅぶぶぶぶ！

エ：腰が跳ねてる…射精しそう？ しても、構わない。

早乙女ユキの口にいっぱい、出せばいい。あの生意気な口を、射精で塞いで。

ユ：ふぐ…やめ…お前ら…ぐ…じゅぼぼぼぼ！絶対許さな…ふぐっ…じゅぼぼぼぼ！

ア：あらあら、お口でおちんちん激しく扱きながら凄まれても全然怖くないですよ？フ♪

そういうつつ…お口でおちんちん咥えながら感じて…ホントはおまんこキュンキュン
してるんですよね？ クス♪

ユ：ぶぶぶぶ…じゅぶっ！な…そんなわけっ…！ぶぼっ…じゅぼぼぼぼ！んぐっ…

ア：クス♪ だってえ…おマンコ汁が溢れて床がべとべとになってますよお？

ユ：ぐうう…じゅぶぶ…じゅぶぶぶぶぶ！ふぐ…！こんな屈辱…ぐうう…じゅぶ…！

んぶぶ…ふぐ…くそ…これならいっそ…殺された方が…マシだっ…！んぐ…じゅぶぶ！

ア：ホントは気持ちよくて仕方ないのですね？ クス…♪

知らない男の人のおちんちん貪りながらおまんこ感じて…イキそうなんですよ♪

ユ：んぶっ…違っ…違う…！んぶっ！じゅぶぶぶぶ！そんな…こと…じゅぶ…あるわけっ

んぐ…じゅる…じゅぶぶぶぶ！ぶはっ…げほっ…じゅぶ…じゅぶぶぶぶ…じゅぼお！

エ：大人気アイドルの生意気フェラ…たまらないって顔、してる。

イって…射精したら…きつと、彼女もイクから。イかせて。

イケって命令して…早乙女ユキの頭を持っておちんちんに押し付けて。

…せーの。イケ。

ア：ほらほら…彼、もう射精しそうですよ♪きもちよく射精させてあげて下さいね♪

ユ：誰がっ…そんなことっ！んぶ…じゅぶぶぶぶぶ！ひゅるる…じゅぶ～！

んぐ！んぐうううううう！

ア：ああ！射精きそう！お口にいっぱい出ますよ♪ほおら、いっぱい吸ってあげて下さい♪

ユ：んあ！ぶぶぶぶぶ！んぶ…じゅぼぼぼぼぼぼぼ！じゅぶぶぶぶう！

ん〜〜〜〜っ！んぐ…ぐぶ…んぼ…んぐうううう!!!ぐ…ご… んぐ…

エ：いっぱい…出た…？なら、飲ませるといい。飲み込めって…命令して。ほら…

ア：あらあら、飲み込めって命令ですよ♪

ユ：んぶ…ごく…ごく…ぐきゅ…ぐきゅ…!んぶ…んご…ごきゅ…かはっ…げほ！げほげほ!

ア：あら素敵♪全部飲んじゃったんですか？

これは洗脳精子がお腹にも泳いで行っちゃって…もう逃れられそうにないですね♪

ア：それに…お口に射精されて…イッたみたいですね♪目がとろんとして…

先ほどより洗脳精子が定着した証拠です♪

ユ：げほ…げほ… はあ… はあ… んは… はあ… はあ…ち、違っ… はあ…はあ…

ア：何が違うんです？

おまんこから中出しされた精液をおマンコ汁と一緒にぼたぼた垂らして♪

折角の専用トレーニングルームの床がべとべとですよ♪

ユ：うう…んぐ… はあ…はあ… んは… くそ… はあ…はあ… ふざけるな…

こんな…臭くて不味いもの… んぐ…飲んだのに…うう… 何でこんな…はあ…はあ

気持ち…よく感じるんだ… んぐ…はあ… はあ… 最悪だ… んっ…はあ… はあ

はあ… はあ… はあ… はあ…はあ… はあ… はあ… んは…はあ… はあ…

ア：ふふふ…イケバイクほど…子宮の中の洗脳精子は定着していきます…♡

その度に体は敏感になって…イキやすくなって…もう、貴方は逃れられません♡

ユ：ぐっ…う… はあ… はあ… はあ…

ア：快感に溺れて…堕ちなさい。PlatonicAngels、早乙女ユキ。

ユ：くそ…はあ…はあ… 負けるか… ぐっ…！ 絶対…私は堕ちない…！はあ…はあ…

はあ… はあ… んは… はあ… ん… はあ… はあ… はあ… はあ… はあ…

ア：ふふふ…その強気がいつまでもつか…楽しみですね♡

7, 体支配～スクワットで中出し～

ア：ふふ…♡ さあ…もっとイカせてあげましょう♪ エル♪

エ：うん、姉さん。

命令して。もう一度優しくフェラして立たせてもらおう。『優しくフェラ』。命令して。せーの。

ア：はい、ご主人様のご命令ですよ？優しくフェラ、しましょうね？

ユ：はあ… はあ… ふざ…ふざけるなっ… 誰がそんな…ことっ… うう…
ちゅ…じゅぶ… くそ… じゅぶぶ…れろ…れろお…はあ… はあ… くそお！
ちゅぶぶ…ちゅぶ… じゅるる… うう…体が…言うことをきかないっ…んぐ…
ちゅぶ…れろれろ…れろお… ちゅぱ… ちゅ… ちゅぶ… れろれろ…れ～

ユ：ちゅぶ…れろれろ…れろお… ちゅぱ… はあ…ちゅ… ちゅぶ… れろれろれろ
じゅぶぶ…れろ…れろお…はあ… はあ… ちゅぶぶ…ちゅぶ… じゅるる…
ちゅぶう…ちゅぶぶ…くちゅ… ちゅぱあ…れろ…れろ…じゅじゅ…じゅうう～

エ：君も、僕達が飲ませた洗脳精子生成の薬の影響で絶倫状態だから、
いくらでも気持ちよくなれるはず。…どう？気持ちいい？辛かったり、しない？
…そう。それなら、よかった。いっぱい味わって。大人気アイドルのおまんこ。
私達を脅かす存在の、生意気なおまんこ…。いっぱい…犯して。

ア：うふふふ…♪ イヤイヤと言いながら、随分興奮してるじゃない？

ユ：ぐうう…じゅぶ…違っ…じゅぶ…違うっ…！こんなものっ…ぐっ…はあ…はあ…
じゅぶ…れろれろ～…ちんぽなんか…で…じゅるるるる…興奮するわけ…じゅるる
ちゅぶ…ないだろっ…れろれろ…はふ…ふぐ…れろれろ～はあ…はあ…じゅぶぶぶぶ

ア：涎だらだら垂らして息荒らげて…何言ってるんですか？クス♪

おちんちんが美味しくてたまらない～って顔、してますよ♪
舌使いもとってもやらしいですし…ふふふ♪

ユ：うう…うぐっ…んぐう…じゅぶ…じゅぶ…れろお…れろれろ…くそお…負けるかっ…
じゅぶ…じゅぶじゅぶ… んぐっ…んぐう… お前も…ちんぽ固くするんじゃないっ
れろ…じゅぶぶ…じゅぶぶぶ♡ んぶ…ぶぶぶ…じゅぶぶぶ… えろれろ…れろお

エ：強がっても洗脳洗脳精子には絶対勝てない。さあ、おちんちん、立ってきた。
そろそろ命令、しよう。今度はまた中に出す？早乙女ユキのおまんこの、中に。

ア：無理やり口を離そうとしてもダメ♡ 抗うことはできないんですだから…諦めた方が
きっと…気持ちよくなれるわよ？

ユ：死んでも…お前らの思う通りに…じゅぶぶ…なんか…れろれろ…なるかっ…！じゅぶ

ア：ふふふ…じゃあ頑張って抵抗して下さい♪クスクス♪

エ：じゃあ、そろそろ命令しよう。折角トレーニングマシンとして来たんだから…
また何かトレーニングでもさせてみる？
…わかった。じゃあスクワットさせるのはどう？
おちんちんをおまんこに刺したまま、出したり入れたりのスクワット。
きっと、気持ちいいと思う。
OK。わかった。じゃあ命令しよう。『おちんちん入れたままスクワット』しろ…って。
せーの。

ア：あらあら♡ 素敵♡ そうですね、折角専用のトレーニングルームにいるんだもの。
トレーニングしないと…ですね♪ 腹筋の次はスクワットですよ♪

ユ：バカがっ…誰がそんなこと…！じゅぱ…ぐっ…

ユ：くそ…体が勝手に…うう…！動くな！動くなくそっ…！ くっ…うう…
何で自分で…レオタードを横に…ずらして…ちんぽが入る様にしてしまうんだっ…
塞げ…！手で…まんこ…を！穴を…膣を塞げっ…うう…
何で言うことを聞かないんだっ…！私の…体っ…！ぐう…嫌だっ…

エ：手は頭の後ろに組むように言うといい。

ア：ほ～ら、頭の後ろで手を組んで？ご主人様のご命令ですよ？クス♪

ユ：くそ…くそおおお！…うあ…ちんぽが…はい…入る…ぐっ…やめ…やめろお！

ア：「やめろお」って…クス♪自分で突っ込みながら何言ってるのかしら？ふふふ…

ユ：お前らの…お前らの変な精液のせいだろっ…ぐう…！誰がこんな奴のちんぽなんか
好きで…突っ込むか…！ぐう…！

ア：生意気ですねえ♪

エ：腰を突き上げて黙らせよう。

ユ：い”…うあ”あああああああ！

んはっ…っぐ…んぐっ…はあ…はあ…！ はあ… はあ…!いきなり…なんだっ…！
お、奥に…ちんぽ…刺すんじゃないっ…うっ…ふっぐううううう…

ア：うふふふ♪いきなり奥を突き上げられてイっちゃったんですね♪

ユ：ち、ちがっ… はあ… はあ… っ…く… はあ… はあ… はあ… はあ…!

ア：イケバイクほど…意識は洗脳洗脳精子に奪われていきますよ…♡

抗いたいならイカないように気をつけないと…ですね♪ふふふ…♪

ユ：くそ…くそお…！ん…ぐ…はあ… はあ… うう…んく… ぐう…

ア：さあ、トレーニングの時間ですよ♪しっかりスクワットしてもらいましょうか♪

ほら、折角用意したんです、TV カメラ寄せて下さーい♪

大人気アイドルのおちんちんスクワット、ばっちりとっちやいませ～♪

ユ：くそ…くそ…くそお!やめろっ…撮るな…カメラ…寄るんじゃないっ…!ぐうう!

うあ…うああ…嫌だっ…何でスクワットはじめるんだっ…

ぐうう…!んはっ…!ちんぽを…出したり…入れたり…くうう…この私がっ…

はあ… はあ… んぐっ…! うっ…! やめろっ…はあ… はあ…うううっ…

ア：いいですね〜♪えっちな音をたてながらおちんちん出し入れ♪気持ちよさそうです♪

ユ：はあ…はあっ…! ううう…! はあ… はあ…! めうう… くう んく…!

何を…やってるんだ…私はっ…くうう…カメラの…前でっ… ぐっ… はあ…!

ユ：はあ… はあ…! めうう… くう んく…! はあ…はあっ…!めう… んぐっ

はあ… はあ… んぐっ…! うっ…! っ…はあ… はあ…うううっ… くうう…

はあ… はあ… っ…く… はあ… はあ… はあ… はあ…! くうう…んく…

うあ…めうう… くうっ… く… はあ… はあ… んぐ… くう… ううう…んっ!

エ：唇噛みしめて…君も、気持ちよさそう。自分のおちんちんをおまんこで咥えこんでスクワットされる気分はどう?王様みたいで、最高?

ユ：はあ… ぐっ…嫌だっ…あああ… くそっ…はあ… はあ… んんっ…くうう…

ア：はああ…♡ 見ているとえっちな気分になってきますね♡

彼の遅いおちんちん…最高でしょう♪

ユ：ふ…ふざける…なっ! んっ… はあ… はあ…♡ くそ… ううっ…くう…!

んく… くう…はあ… うう… っ… んぐ… くう… はあ… はあ…ん… くう!

くう… はあ… んんっ…! うっ…! っ…はあ… はあ… くうっ… うう…

はあ… はあ… っ…く… はあ… はあ… はあ… はあ…! くうう…んく…

はあ… はあっ めうう… くう んく…! はあ…はあっ…!めう… んぐっ

うあ… あう… くうっ… く… はあ… はあ… んぐ… くう… ううう…

エ：早乙女ユキはかなり快感が強くなっているみたい。君はどう?

…もう、イキそうな顔してる。わかった。じゃあもう少し速く動いてもらおう。

命令して。『もっと速く』って…せーの…

ユ：な…なんだとっ…くうう…!くそっ!いい加減に…しろっ!

ア：ほら、そのペースじゃ遅いみたいですよ?ｸｽｸｽ

ご主人様は速くって仰ってるんから…頑張って速く動かないと♡

ユ：はあ… はあ… っ…く… はあ… はあ… はあ… はあ…! くうう… ぐっ!

く… は… んんっ…! うっ…! っ…は… はあ… ぐっ… うっ…

はあ…はあ! っ…く… はあ… はあ… はあ… はあ…! くうう…んく…

はあ… はあっ めう! んん! くう んく! はあ…はあっ! うっ… んぐっ

うあ… あう… くっ… く… はあ… はあ… んぐ… くう… う… はっ!

ああああ！ くうう… はっ あああ！ うう… くっ… ぐう… ああ… んく！

ア：ほら、カウントしてあげます♪30回は頑張りましょうね～♪

ユ：はあっ…はあっ！ふざけっ…るな！ くっ… はあ… はあ♡

ア：あらあら、毎日トレーニングしていると聞いてますけど、
スクワット 30 回も出来ないんですか？

天下のユキ様も彼のおちんちんにかかれば情けないんですね～♪

筋肉もおまんこもよわよわだなんて♪クスクス♪

ユ：…っ…何…！ うう…くそっ！30回くらい…やってやる！

ア：あらあら、ホントにできるんですかぁ？随分感じちゃって辛そうですね♡
おマンコ汁がすごい溢れてますし…♡

ユ：但し！…っく…30回…やり切ったら…んぐっ…！こ…この悪趣味なトレーニングと
撮影を…っ…くうう…やめると誓えっ！ ふぐっ…んっ…くう…！

ア：…ふふ…う～ん…そうですねえ…。ま、構いませんよ♪30 カウントなら♪

ユ：…言ったな。絶対だぞ！ っく…は… うう… んく…！

ア：ええ。二言はありません♪ 貴女が洗脳精子に負けず自我を保って 30 カウント
おちんちんスクワットをやり切れたなら…やめてあげましょう？

ほら、じゃ、目標ができたところで…頑張りましょうか♪うふふふふふ♪

数えて差し上げます♪

ほら…30 29 28 27 26 25

膣の筋肉もしっかり使って締め付けてっ♡

24 23 22 21 20

クスス♪ほらほら、頑張って下さ～い♪

19 18 17 16 15 ほらほら、ペース落とさずに…

14 13 12 11 ペース上がってきましたね♡ 気持ちよくて…でしょうか♡

10 9 8 7 もうちょっとですよ～♡ 6 5 4～

うふ…うふふ…♡

ユ：30 …ぐっ…

29 はあ… くっ…

28 んっ… はあ…！

27 くっ… ん！

26 はあ… はあ…くそっ…

25 うう… んっ…！

24 感じるな… 感じるな…ぐっ

23 はあ…！ううう…！

22 何も…何も考えるなっ… くうう…！

21 うあ… あああ♡ はあ…！くっ…！
20！ ううう… あと…20…！
19 はあ… はあっ♡
18 くううううう！んはっ
17 うあ…ああああ！ ちく…しょう…！
16 ううう…ふぐううう…！ダメだ…ダメだ…！
15 うあっ…くうう…んぐ…！
14 早く…終わらせてやるっ
13 んく…
12 はあ…はあっ！
11 うううつ…うう！
10 かはっ…！もう…くっ！
9 もう…少し！
8 ああっ
7 んぐっ
6 ああああ！
5 む…むりい…
4 耐えろっ…
3 ふううう！
2 はあ…はああああ！
1 あと1回…っ！
0！はあ…はあ！な、何?! な…ふざけるなっ…なん…で…くそっ…
30回…終わっただろっ！くっ… ぐっ…うああああ！ ふあ…ふぐう！
約束だろっ…！やめっ…やめろっ！お前っ…体を止めるように命令しろっ…！

エ：君も0まで耐えて…30 29 28 27 26 25 24 23 22 21 20 19 18

我慢して…まだ、出しちゃダメ…

17 16 15 14 13

12 もう少し…頑張っ

11 10 9

気持ち…よさそう…

8 7 6 5 速くなって…もう出そう…？

4 まだ耐えて。私達がゼロって言うまで耐えて。

エ：早乙女ユキが勝手にカウントを進めても、私達が0というまで終わらない。

まだ続くから気を付けて。まだ射精しちゃダメ。

ア：あらあら♪私は30カウントって言ったんですよ♪

私はまだ最後の数字を言ってませんから…スクワットは継続ですよ♪

ほら、頑張ってください♪

エ：ごめん、きついかもしれない。でも、もう少し耐えて。

次の射精で早乙女ユキを完全に堕とそう。

ア：ほらほら。最後のカウントまで頑張ってください♪

ユ：ううっ…ううう！ひ、卑怯だぞっ…！こんな…ぐっ…はあ…はっ！

ア：ほらほら、カメラさんもっとアップにしておまんことおちんちんの接合部分、

しっかりとってください♪おまんこ汁が溢れてイヤらしくびらびらが

おちんちんを咥えてるところ♪

膣の筋肉できゅううっっておちんちにしがみついているところを♪

ユ：やめろっ…やめろおおお♡ ふぐっ…ひああっ！もう…ダメだっ…

うああ…カメラ…とるなっ… あああっ！ 恥ずかしい…ぐっ…ダメだっ…

こんな…恥辱…耐えられないっ…！ぐっ…こんな姿晒すくらいなら…うううっ

しぬっ…うううう！らめだ…ひあっ！ぐっ…やめ…もう…やめろお…

はあ…はあ…ううううっ…はあ♡はあっ♡あああ…もう…だめ…だ…♡

まんこ…きつ…う…はあ…イク…くる…あがって…きもち…の…来る…

やめろ…く、くるなっはあ♡うううう！う”うう！む、むり…無理い！

ア：あらあら、あらあら♡イクんです？ いっちゃいます？ TVカメラの前で

おちんちんスクワットしながらいっちゃいます？

エ：さあ…もうくる。最後の数字…くる…

ユ：ふあ…あっ…もう…らめ…らめだっ…！イク…イグ…！あああああ！くるっ…

むり…こんな…こんな大きいのっ…ちんぽ…むり…気持ち…良すぎてっ…

むり…むり…もう…らめだ…らめだあ！やめ…あ”っ…あ”あっ！

イクイクイク！クルクルクル！あ”あああああ！イグウウウウ！

エ：さあ、トドメをさして。最後のカウント…いこう。ゼロで、射精、して。

ア：じゃあ最後のカウントいきましょうか♪3…2…1

ゼロ！ゼロゼロゼロ、ゼロお〜♡

ユ：うあああ！無理…むり…このタイミングのカウントは…卑怯…だっ…ひあっ！

イク…イクイクイクいくうううううう！

うあああああああ！ひあっ…ぐ…うあああああああああ！

んあっ…はっ♡ふぐ…あああああ…精子…また…精子また来てるっ…

うああああ…熱いの…熱いのが…子宮に…きたああああっ！んぐううう！

っは…はっ…はあ…はあ…っ…は…はあ…はあ…！

はあ…はあ…っ…は…はあ…ん…はあ…はあ…んぐ…

はあ…はああ…はあ…んは…っうっ…はあ…はあ…はああ…

エ：3… 2… 1… 出して。射精、して。ゼロ！ゼロゼロゼロゼロ…♡

ふ〜〜びゅびゅびゅ〜びゅるるるる♡ びゅるっ…♡ びゅるる〜♡

ユ：うあああ…あああ…ああ…♡ お腹の中…精子が…泳いでる…くうう…あああ…

やばい…きもち…いい…ふあああ… はあ… はあ…きもちよすぎるうう…！

ア：あは♡ あはははは♡ 随分気持ちよくいったみたいですね♡

お蔭でばちり洗脳精子も定着したみたいで…なによりです♪

ユ：ううっ…出された…中に…うう…また… はあ… はあ… TVカメラの前で…

また…いった…うう… ああ…くそ… もっと…もっとイキたい…うう…

ちんぼ…欲しい… くうう… 体が…疼くううう♡

エ：いっぱい射精できた。えらい、えらい。よしよし。よしよし。

カッコいい射精だった。あの早乙女ユキももうメロメロ。かなり深くイッてた。

さすが、君。やっぱり君は、最高。僕たちの一番のファンだけある。

ア：さあ…早乙女さん、どうします？30カウントやり切ったのですから

貴女のお願いを聞いてあげてもいいですよ♡ おちんちん…抜いちゃいます？ふふ…

ユ：あああ…やめろ…ぬくなあ…♡ 今抜かれたら…おかしく…なりそうだ…ああっ

もっと…もっと犯してくれっ…はあ…はあ…！もっと中にちんぼ…欲しいんだ♡

はあ…はあっ… んく…うう…はあ… はあ…！はああ… はあ… はあ…はあ！

ア：あらあら、それは大変ですね♡ じゃあ…どうしましょう？クスス♡

こうなったら徹底的に…舐ちゃいます？フフ♡

エ：君の、好きにしたらいい。早乙女ユキはもう…性奴隷に堕ちてる。

さあ…どうする？

8、早乙女ユキ性奴隷化完了～中出し腕立て～

エ：そうだね。いいと思う。じゃあ、折角だから腕立てもしてもらおう。

ア：いいですね～♡ おまんこ疼くなら～自力で気持ちよくなってもらいましょう♪

ユ：うっ…うう… はあ… はあ… くうう… 何でもいい…何でもいいから…

はあ…はあ… この疼きを…何とか…してくれっ… はあ… はあ… んっ…

はあ… はあ… んっ… はあ… はあ… はあ… くう…

はあ… ふう… んく… はあ… はあ… つ…う はあ… んは… はあ…

はあ… はあ… つ…う はあ… はあ… はあ… んく… はあ…うっ… はあ…

ア：と言っても、このままだとおちんちん柔らかいままですよね。

まずはご主人様のおちんちん、立たせてあげないと、ですね。

エ：耳、舐めてもらったらどう？入れたままで。

ア：それはいいですね♪じゃあ命令は、『耳をいやらしく舐めろ』ですね♪

エ：そうだね。それがいいと思う。じゃあ命令、して。耳をいやらしく舐めるように。

せーの。

ユ：うう…わかった…耳を…舐めればいいんだな。

ア：クスス♪ あらあら、さつきとは打って変わって従順ですね♪

ユ：はあ…はあ… んっ… 頼む… 早く…ちんぽ固くしてくれ…はあ…はあ…

ん…れろ…ちゅ…はあ… はあ… んっ…ちゅば…ちゅっ…れろ…

はあ…はあ…んっ…んぐ… ちゅ… ちゅば…れろ…れろお…れろれろ～

はあ…はあ… ちゅば…ちゅう…くちゅ♡ じゅぶ…はあ… お前のちんぽが…

欲しい…はあ…はあ…もっと…まんこに入れたいんだ… んちゅ… れろ…

はあ… はあ… 頼む… んちゅ… ちゅば…ちゅ…れろお～…れろ♡

ちゅぶ…じゅぶぷぷ…はあ…この疼きに…抗えない…あ ん…ちゅ…れろお～

エ：墮とした女に求められる気分は、どう？

ア：ふふ、最高、ですよネ♪

それにしても…美味しそうに舐めますねえ…羨ましくなってきます♪

エ：最初に舐めたの…思い出す。見てると、ゾクゾクしてくる。

ユ：んっ…ぺろ…じゅ…じゅじゅ…じゅるる♡ はああ…ああ…少し…固くなってきた♡

はあ… はあ… ちゅるる…れろ～れろれろ…もっと深くまで舌…入れるぞ…

じゅぶ…れろお…ぐぼぐぼ…ぐっぶぐっぶ…ぐぶ♡ ちゅばあ…ちゅぽぽ…れろお♡

じゅぶ…じゅぶ…じゅぶ…じゅぶぶ…ぐぼお♡ ぐぶ…はあ…はあ…んぶ…ちゅぶ♡

れろお…れろれろ…ぐぼ…ぐぶ…ぐぶぷぷ…♡ じゅぶ…じゅぽ…れろお♡

はあ…はあ…あああ…中で…大きく…んんっ♡

こっちの…耳も…舐めさせてもらうぞ…♡んはっ…

ちゅ…れろ…ちゅ…はあ… はあ… んっ…ちゅば…ちゅっ…れろ…

はあ…はあ… ちゅば…ちゅう…くちゅ♡ じゅぷ…はあ… くちゅ…れろれろ…

はあ…じゅぷ…んっ…んぐ… ちゅ… ちゅば…れろ…れろお…ちゅぷ…ちゅぷ～

はあ…はあ…もっと…もっと固くしてくれ…♡ はあ…まんこが壊れる位…っ…はあ

固く大きく…してくれ…んぶ…ちゅぷ…ちゅっ…くちゅうう…じゅるる♡ ちゅば♡

ア：ふふ…ほんと、いやらしいですね…♪これが国民的アイドル…ふふふ…♪

PlatonicAngels のファンや…他のメンバーがこれを見たらどう思うのでしょうかね？

エ：この動画を送り付けばいいと思う。

ア：あらあ♡ それはとっても素敵♡

…でも、そうすると私達が犯人ってすぐにバレちゃいますから難しいかもですね。

ざ～んねん♪ でも折角撮影したのですから、メンバー全員堕とし終えたら

政府に送り付けて脅迫に使ってもいいですし…ふふ、他のメンバーを堕とす直前に

使って動揺させるのもいいかもしれませんね♡

エ：そうだね。それはいい考え。さすが姉さん。

ア：ふふ…楽しみですね～♪エル♪

ユ：れろれろ…んう…それは…ちゅ…ああ…やめてくれ…うう…ちゅるる…はあ…れろ…

はむ…じゅぷぷ…ちゅば…くちゅう…れろれろれろ～れろれろお♡

うう…私はもう…好きにしろ…れろれろ…あぶ…ちゅうう…れろお…だが…

ちゅぷ…れろお～他のメンバーには…んじゅ…れろ…ちゅ…手を…出さないでくれ…!

ア：…あらあら…まだ自我が残ってるんですね♡

エ：それは無理なお願い。どっちにしろ、僕達は君たち全員を堕とす予定だから。

ア：でも、クールで一匹狼の『ユキ様』がメンバーの心配だなんて…意外ですね～♡

自分のこと以外は どうでもいいのかと思ってました♡

ユ：っ…れろ…ちゅば…はあ…はあ…んっ…うああ…ちんぽ…めりめり…おつきく…

ううっと…れろれろ…んっじゅぷ…つるむのは…嫌いだ…面倒だ…れろれろ…ちゅぷ

はあ…はあ…だが、んぶ…ちゅぷ…んちゅ…れろれろ…

ア：だが、何です？

ユ：…んちゅ…れろ…はあ…ちゅぷ…んん… この先は…死んでも言うか…ちゅぷう…

れろれろお…はあ…どれだけ洗脳されても…はあ…れろ… 言わない。んう…!

これは…れろれろ…私の…ちゅぷ…意地だ…! んちゅ…れろれろ…れろお♡

うあああ…中が…ううっ…もう、ダメだ…中で大きく…ぐうう…

ああ…もう無理だ… イク…イク…うあああああ♡

んはっ…はあ…はあ… んく… はあ… はあ… はあ… はあ…は～…

ん… はあ… ん… ふう… はあ… はあ… んぐ…はあ… はあ… はあ♡

ア：あらあら、お耳舐めながら興奮しすぎました？

中でおちんちんおっきくなっただけでイクなんて…はしたないですねえ…

意地を張るのも結構ですが…貴女はもう私達の…彼の支配下なんです。

そんな意地…性欲の前では無意味ですよ♡

エ：もう1回中に射精してもらって吐かせよう。

ア：そうしましょう♪では命令して下さい…『おちんちん腕立てで中イキしろ』って♪
せ～の♪

ユ：うう…はあ…する♪ちんぽ腕立て…中イキ…♡ はあはあ…はあ…♡

この大きくなったちんぽ…腕立てしながら出し入れしゅるうう…うう…♡

エ：腕立て1回で…キスも1回できる。

ユ：あっ…キス…きしゅ…したい…♡ ん…れろ…ちゅ…ちゅば…じゅるる…

れろ…ぐちゅ…ちゅばあ…れろ…ちゅ…ちゅうう…くちゅ…れろ…じゅば♡

ア：普通にキスしてどうするんです。腕立て1回につき1回ですよ。

ほら彼の両耳の横に手をついて…おちんちんハメたまま…1… 2…♡

ユ：うああ…♡ きつ…んぐ… ちゅ♡ あ…きしゅ…すきい…♡

んう…けど…きつ… んっちゅ♡ ふう…ふう…ぐうう…

エ：足が震えてる。感じすぎてる？

ユ：ううう…まんこ…ちんぽが擦れて…う… ちゅ♡ はあ…むりい…

ア：情けないこと言わずに頑張ってください♪ ほら、3… 4♡

ユ：んく… ぐうう ちゅ♡ うあああ…まんこ…むり…

ん…ふ… ちゅ♡ ふあああ…！

ア：ほらほら、しっかり奥まで入れてギリギリまで抜いて下さい♡

それと、もっとペース上げて下さい～♡

ユ：はう… ちゅ♡ んんっ…

はあはあ… ちゅ♡ ぐうう…！

エ：もっと、スピード上げて

ユ：うあ… ちゅ♡ くうう

ユ：限界… ちゅ♡ だ…

ア：あーあ、腕も体もぷるぷるさせちゃって…トレーニングが足りませんね♪

ユ：ふぐ…うああ ちゅ♡ まんこ…むりい…♡

あああ！ ちゅ♡ ぎもち…ぎもちいい♡

ア：うああ… ちゅ♡ ちんぽ…きもち…いい…！

エ：もっと膣に力を入れて、おちんちん抜いて。

ユ：ふふうう…！ ちゅ♡ これ以上…は…

ううう… ちゅ♡ イク…イクう…

ア：まだ我慢ですよ♡ ほら、じゃあ教えて下さい♪

どうして仲間とつるむのを嫌う『ユキ様』がメンバーの心配するんです？

…うふふ♡ 教えてくれたら手抜き腕立てしてもいいですよ♡

腕を曲げずに腰だけをパンパン動かす簡単できもち一腕立てに♡

ほら、試しにちょっとやってみます？腕を曲げずに腰だけぱんぱん腕立て♡

ユ：うっ…んっ…

ふぁっ…あああ！やばっ…これやばっ…い うぁ…きもち…！んぐうう…！

ア：は～い、ストップです♪

エ：止まれと、命令して。せーの。

ユ：うぁ…いやだ…これ…やりたいっ…止めないでくれっ…ふぐ…ううう…！

イヤだ…嫌だ…頭が…おかしくなるっ…！

ふぁ…やらせてくれ…この腕立て…うぁああああ！

疼く…疼くんだぁ…！頼む…たのむうう…！

ア：だ～め♡ ですよ♡ ちゃーんと言って下されば、許可しますけど♡

ユ：ううう…無理だっ…もう…はぁ…はぁ…らめだっ…ううっ…まんこ…むりいい♡

うぐ…ふぁああ…

エ：なら、早く吐くべき。どうして仲間のことを考える？

ユ：んぐ…はぁ…はぁ…言わない…絶対に…んんっ…！くぁぁ…うぁあああ！

ア：言わないといつまでもこのままですよ？クスス♡

ユ：うぁ…頼む…やらせてくれ…!んぐ…あぁああああ！辛い…まんこ辛い…

疼きすぎて辛いんだぁああ♡ ちんぼ…ちんぼパンパンしたいいいいい♡

ア：ダメ♡ほら、早く喋って下さい♡

ユ：イヤ…だ…うぁああああああ♡ むり…むりいいいい♡

エ：あ…。姉さん…！

ア：どうしたんです？エル…

エ：ダメだ。早乙女ユキがおまんこ…強く締めすぎて…彼が、イキそう。

このままだと、彼が可哀そう。

ア：…ふう…それはそうですね。もう少し拷問したかったのですが…

ま、おそらく仲間とのじゃれ合いを恥ずかしいと思う

早乙女ユキのプライドだけの問題でしょうから…諦めましょうか。

重要度は低そうですし…彼の体と精神を優先しましょう。

私達の一番のファンであり、協力者の彼を苦しめるわけにはいきませんから。

エ：辛くさせて、ごめん。いいよ。命令して。『手抜き腕立てでイキまくれ』って。

せーの。

ユ：うあああ♡ふぁ…あり…ありがとう…ございま…しゅ…うあああああ♡
あああ！まんこ…まんこきもち…！ちんぽ…ヤバすぎるううう！うあつ…はぁ！
しゅご…しゅごいいい！何回でも腕立てできるうう…！手抜き腕立てしゅごいいい！
んはっ…はぁ！腕立てきもち…！ちんぽきもち…うあああまんこ…イクう！
んあああああああ！ああああ！イキながら…またイク！
イクイクイクイク！ふぁあああああ！くそお！まだイク…うあああああああ！
腕立てしながらイクうううう！みんな…悪いいいい！私は…負けたっ…
うあ…！うあああああああ！イク…イクううううう！またきたあああああ！
んほ…おほおほおほお！まんこ負けたああああ♡ んぶ…ふうあ！おぼ…オホオオオ！
はぁ…はぁ…はぁ！まんこ奴隷に…されりゅううう！はぁ…はぁああ♡
悪い…悪い…！うあああ！負けたあああ♡ 全部おちりゅ…おちりゅうううう♡
イク…またイク…一番おっきいのくるう♡ああああ！しゅごいの…くりゅ…くりゅ…
抗えないのくりゅ♡ まんこイク…イク…！皆…悪い…ハルカ…約束…ううう！
守れなくて…！すまんっ…！うあ…くるっくるっ…あ”っ…
うあ…ふ…ふぁあああああああああああ♡ んぐ…いつ…いぁあああああああ！
うあつ…かはっ…はっ… はぁ… はぁ…ぐっ… あ…あは… あはは…はぁ…はぁ…
うああ… はぁ…中に…またせーし…いつぱ…い…あは…あははは…あはははは…
はっ…はぁ…はぁ… あぁ…あああ… あぁ…はぁ…はぁ… はぁ…♡

エ：早乙女ユキがいきまくってる。おちんちん、もうイク？いっぱい締め付けられてイク？

ア：さぁ、貴方も気持ちよくなりましょうか♡

私達と私達組織の目的を脅かす PlatonicAngels のメンバー早乙女ユキのおまんこを…
貴方の精液でいっぱいにしましょう♡

エ：ほら、いくいくいく…もうイク♡

ア：さぁ…次早乙女ユキがイクときに合わせて…いきましょ♡

エ：ほら…くるよ…3…2…1…

エ：イって

ふ～～～♡びゅる…びゅる…びゅるびゅるゆびゅりゅ～♡ びゅるる～♡

ア：イって♡

ふ～～～♡びゅる…びゅる…びゅるびゅるゆびゅりゅ～♡ びゅるる～♡

ユ：はぁ…はぁ…キス…してもいい…か…？ううっ…ちゅる…ちゅる…れろ…れろお♡

ア：あらあら、エッチの後のキスを求めるなんて…クールで男前なユキ様にも、
女っぽいところがあるんですね♪

ふふ…まあ今回は彼のことを考えて拷問は許してあげましたが…
また必ず…吐かせてあげますからね♡ うふふ♡

エ：君も、お疲れ様。

ここを出たら、僕達がたっぷり…ご褒美をあげる。

楽しみにしてて。

9、アリアとエルからのご褒美～乳首コリコリ ♪手コキ～

ア：ふふ♪お疲れ様でした♡ ここが私達の部屋です。

貴方にはお部屋をご用意させて頂いてますが、荷物の整理もあると思いますので
とりあえずはここで休んで下さい♡

…ふふ、嬉しそうですね。自分の推しアイドルのお部屋…ですもんね♡

エ：体、大丈夫？無理、してない？

…そう。なら、よかった。

ア：早乙女ユキはばっちり堕とせましたね♡ 貴方のおかげですよ♪

エ：感謝、する。

ア：さあ…お約束のご褒美なんですけど、沢山射精してお疲れでしょうし…
少し休んでからにします？

エ：それとも、今からする？僕達は今でも後でもどちらでも構わない。

ア：…あらあら、言葉より先に、おちんちんがお返事をくれましたね♪

エ：ホントだ、テント、できてる。…したいん、だ。

ア：いいわ♡ じゃあ今からご褒美タイム、しましょう♪

今日はどんなご褒美が欲しいですかね…？

エ：中に入れるのは全員堕としたときのご褒美だから…それ以外でなら、なんでも。

ア：…なんですか？もじもじして…なんでもいいんですよ♡ 恥ずかしがらないで下さい♡

エ：…乳首を弄りながら…手コキ？別に構わない。

ア：あらあら、乳首が敏感さんなんですか？可愛いですね♡

じゃあ、お望み通り乳首を弄りながらエルと一緒にしこしこ…してあげますね。

ほら、じゃあベッドに座って下さい。

私達も両脇に…失礼しますね。

んっしょ…と♪

エ：んっ…。はぁ…

ア：じゃあズボンのチャックだけ失礼して…

パンツからも…んしょ…おちんちん、出しちゃいますね♪

わ…もうこんなにガチガチになって… ふふ♪

推しアイドルに扱いて貰えると思ったら…もうこんなになっちゃったんですね♡

エ：カッコイイおちんちん…気持ちよくしてあげる。

ア：じゃあ、シャツの中に手を入れて…乳首、失礼します♡

エ：僕も…失礼する。んっ…

ア：す〜りす〜り♡ あは♡もう乳首くりくりですね〜♡ 期待してたんですか〜？

エ：すごいコリコリ…痛くない？大丈夫？

…優しく指の腹で潰すように…くりくりしてあげる。

ア：体ビクンってさせて…そんなにこれ…いいんです…？ふふ♡

ご褒美ですから…たっぷり感じて下さいね♡♡ ほら、おちんちんも扱いてあげます♡

エ：僕も…ほら、姉さんと手を重ねて…おちんちん、扱く… くちゅ…くちゅ…

んっ… ふっ… はあ… はあ… んっ… は… はあ… んん… はあ… はあ…

ふう… ん… はあ… はあ… はあ… はあ… ん… ん… はあ… はあ… ん

はあ… はあ… んっ… ん〜 んっ はあ… はあ… はあ… んっ… はあ♡

きもち…？乳首、もっとこりこりになってきた…

すごい…おちんちん…カウパー液が溢れ出してきた…感じてるんだ…

ア：はあ…はあ… 感じてる貴方…すごく素敵です♡ 気持ちいいですよ♡

押しアイドルの手でおちんちん扱かれるの…乳首弄られるの…ふふふ♡

はあ… はあ… んっ… ん〜 んっ はあ… はあ… はあ… んっ… はあ♡

ふう… ん… はあ… はあ… はあ… はあ… ん… ん… はあ… はあ… ん

んっ… ふっ… はあ… はあ… んっ… は… はあ… んん… はあ… はあ…

もっと感じて下さい…私達の柔らかい手…女の子の手…押しアイドルの手…細い指…

いつもマイクを握っている手で…貴方のおちんちんを握って…乳首を弄って…

素敵…いっぱい感じてくれるの…嬉しいです♡ はあ…私も興奮してしまいます♡

エ：息が、荒い…腰が…びくんってなる回数…増えた… んっ… はあ… はあ…

ア：あらあら、早いですね♡ 押しアイドルからえっちなご褒美されてるって

思うだけで…高まっちゃって…我慢できなくなっちゃいました…？ふふふ♡

エ：おちんちんもすごい…血管がういて…ガチガチで…熱くなって… はあ…

これもう…射精する…。無理しないで…我慢しなくていい。気持ちよくなっていい。

ア：ほら、乳首きゅうう…って軽くつねってあげます♡ こういう刺激があると…

もっと高まるんじゃないやありません…？クス…♡ はあ… はあ… んっ… はあ…

エ：ほら、カリの部分、指で挟んでくちゅくちゅ…する…

ア：あらあら、声がもれましたよ♡ もう無理ですか？気持ち良すぎですか？

エ：はあ…はあ…じゃあ…最後はキスも…しながら…

ア：あん…♡ずるいです♡ 私もキス…したいです♡

エ：なら、両側から舌キスすればいい…♡

ア：そうですね♡んっ…くちゅ…れろお…れろれろ…ちゅ…

んは♡押しアイドルとキスなんて…夢のようですね…♡ ふふふ♡

エ：くちゅ…れろお…れろれろ…ちゅ…ちゅばあ…れろ♡

はあ…はあ…姉さんとも…キスしてる…んっ…3人でキス…いい…

ア：ちゅば…はあ…はあ…ほら…乳首摘まみながらしこしこ…速くしてあげます♡

エ：んちゅ…しこしこしこしこ…しこしこしこしこ

ア：シコシコシコシコ♡ シコシコシコシコ♡

エ：息が…あがってきた…もう…くるみたい

ア：あら…もう出ます？ちゅ…おちんちんがじゅるんって…ふふ…いいですよ…れろ…

だしてくだふあい…れろ…じゅる…しこしこしこしこしこしこしこしこ♡

エ：出して…お射精、して。僕達とべろちゅーしながら乳首とおちんちん弄られて…

射精、して。ほら…しこしこしこしこ しこしこしこしこ♡

ア：じゅる…じゅっ…じゅっ…じゅるっ…いって…イって下さい♡

エ：じゅる…じゅっ…じゅっ…じゅるっ…いって…イって♡

ア：んんっ…出して…くらは…じゅる…せーの♡

じゅ…じゅるるるる…じゅぶぶぶぶぶ〜♡ んぶっ…じゅ…じゅる…

エ：んっ…んっ…

じゅ…じゅるるるる…じゅぶぶぶぶぶ〜♡ んぶっ…じゅ…じゅる…

ア：はあ…はあ…んっ…手にいっぱい…はあ… はあ…

エ：すごい…出た…んあ… はあ…はあ… んは…はあ…熱い…精液…

ん…手…なめる…んれ…れろ…じゅるる…じゅ…じゅるる…ん…おいしい

ちゅぷ…れろ…れろ…れろお…ちゅ♡ はあ…はあ… はあ♡

ア：うふふ…♡あんなに出したのに…まだこんなに出るんですね♡

私も…頂きます♪…んれ…れろ…じゅるる…じゅ…じゅるる…ん…おいし♡

ちゅぷ…れろ…れろ…れろお…ちゅ♡ はあ…はあ… はあ♡

やっぱり性欲の強い男性って…素敵です♡ ちゅ…♡

エ：これからも…僕達のために…頑張って。 そうしたらもっと…ご褒美あげるから…
君には、期待してる。

ア：うふふ…これからも宜しく願います…♡